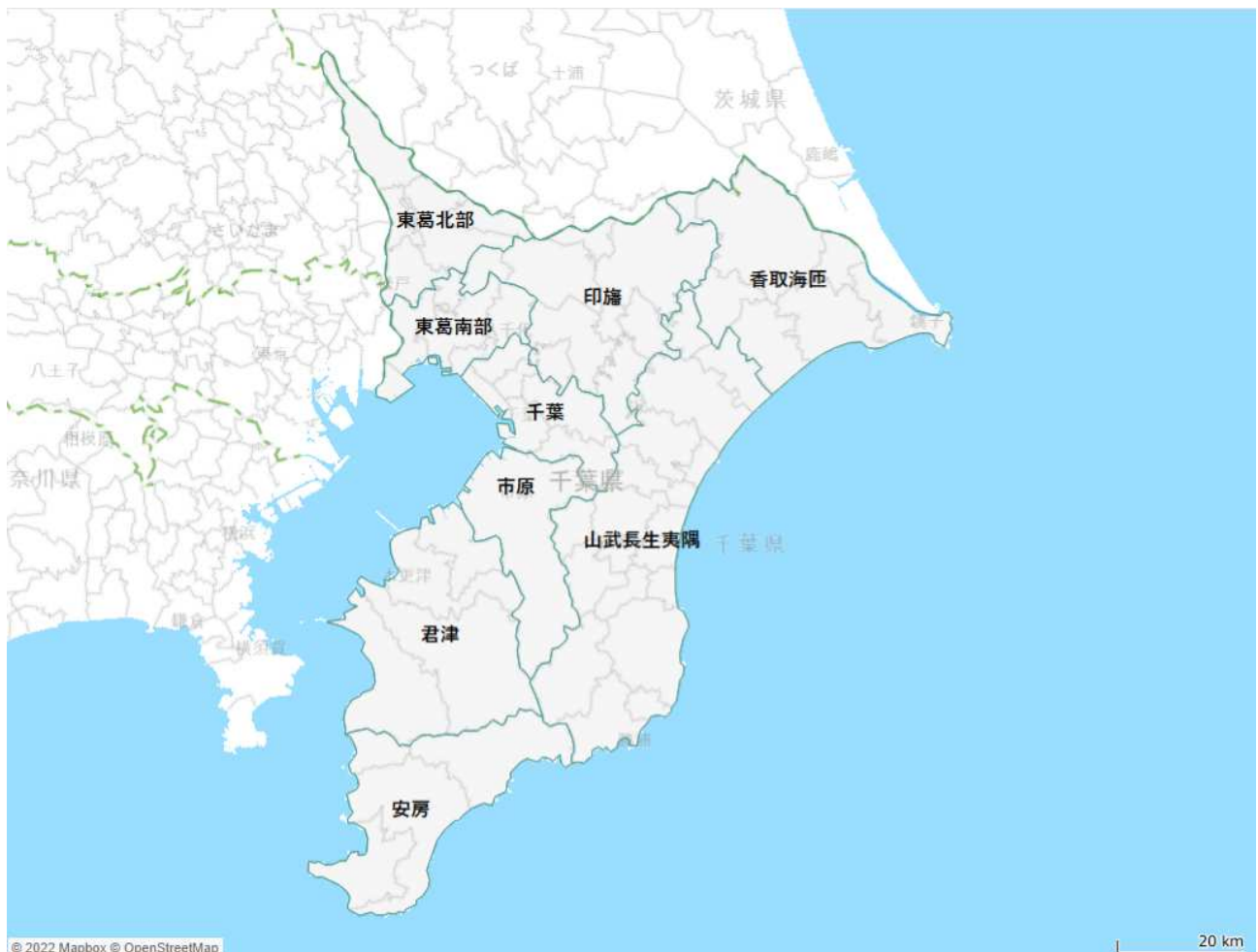


12. 千葉県



12.千葉県

目次

千葉県	12	-	5
1. 千葉圏域	12	-	10
2. 東葛南部圏域	12	-	15
3. 東葛北部圏域	12	-	20
4. 印旛圏域	12	-	25
5. 香取海匝圏域	12	-	30
6. 山武長生夷隅圏域	12	-	35
7. 安房圏域	12	-	40
8. 君津圏域	12	-	45
9. 市原圏域	12	-	50

本書の見方

・「偏差値」について

各圏域の人口当たり医療資源量の相対的な位置づけを知るために、偏差値を用いている。偏差値の計算方法は以下の通り。図表では偏差値の高低をセルの色分けで表示。

$$\text{偏差値} = 50 + 10 \times \frac{(\text{A圏域のBの値}) - (\text{Bの全国平均値})}{(\text{Bの標準偏差})}$$

※全国平均とA圏域のBという指標の値が一致すると偏差値が50になるよう、あえて339老人保健福祉圏域の平均でなく、全国平均値を用いて計算している。正確に計算した偏差値とはやや異なるが、指標が全国平均値と一致すると偏差値は50となり、その地域の指標が全国平均より高いか低いかを判断しやすい。

偏差値	65以上	55～65	45～55	35～45	35未満
セルの色					

・出所情報

図表1	人口、65歳以上人口、75歳以上人口(2020年)、高齢者世帯	令和2年国勢調査 人口等基本集計 令和2年10月
図表2	要介護者数、要介護3以上人数	令和元年度介護保険事業状況報告(年報) ※「複数の老人保健福祉圏域にまたがる保険者(東三河広域連合、福岡県介護保険広域連合、沖縄県介護保険広域連合)の要介護者については、構成市区町村の後期高齢者人口で按分したものを集計している
図表5、6	人口の推移	令和2年国勢調査 人口等基本集計 令和2年10月及び日本の地域別将来推計人口 国立社会保障・人口問題研究所 平成30年3月
	需要の推移	必要なベッド数=(65～74歳人口)×(65～74歳の高齢者施設利用率)+(75～84歳人口)×(75～84歳の高齢者施設利用率)+(85歳以上人口)×(85歳以上の高齢者施設利用率)として算出
図表7	総高齢者施設・住宅定員数	介護保険施設定員(病床)数と高齢者住宅定員数の合計
図表7	介護保険施設定員(病床)数	老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数、介護医療院定員数の合計
図表7	高齢者住宅定員数	有料老人ホーム、軽費ホーム、グループホーム、サ高住(特定施設)の合計
図表8	老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数、介護医療院定員数	令和4年5月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウエルネスが老人保健福祉圏域別に集計したもの
図表9	有料老人ホーム、軽費ホーム、グループホーム	
図表10	サ高住(特定施設)、サ高住(非特定施設)	令和4年4月 国土交通省・厚生労働省サービス付き高齢者向け住宅情報提供システムより株式会社ウエルネスが老人保健福祉圏域別に集計したもの
図表11	介護職員数(介護施設等)、看護師数(施設)	令和4年5月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウエルネスが老人保健福祉圏域別に集計したもの
図表13	在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所	届出受理医療機関名簿 地方厚生局 令和4年4月
図表14	回復期病床数、地域包括ケア病床数	届出受理医療機関名簿 地方厚生局 令和4年4月
図表15	訪問介護、訪問看護、通所介護、通所リハ、訪問入浴、短期入所、居宅介護支援	令和4年5月 介護サービス情報公表システムに基づいて株式会社ウエルネスが老人保健福祉圏域別に集計したもの
図表16	訪問介護利用者数、介護サービス従事介護職員数(在宅介護)、介護サービス従事看護師数(訪問看護)	令和4年5月 介護サービス情報公表システムに基づいて株式会社ウエルネスが老人保健福祉圏域別に集計したもの

各都道府県、老人保健福祉圏域における図表6の見方

・2種類の高齢者施設需要（必要定員数）予測方法について

今回の調査では、各福祉圏域の高齢者施設需要（≒必要定員数）を、（各年齢階級の高齢者人口）×（各年齢階級の施設への入所する人の全国平均の比率）の総計で求めている。近年、高齢者の施設入所率が低下傾向にあり、図表1は、2015年から2021年にかけての年齢階級別の施設に入所している人の比率の全国平均値の推移を示す。75～84歳の高齢者は2015年1000人中34人が入所していたが、2021年には27人が入所するようになった。同様に85歳以上は、2015年1000人中178人入所していたのが、2021年には167人に減少している。入所の時期が遅くなり、平均入所期間が短くなっていることや、施設よりも在宅での生活を望む高齢者が増えたことが原因と思われる。

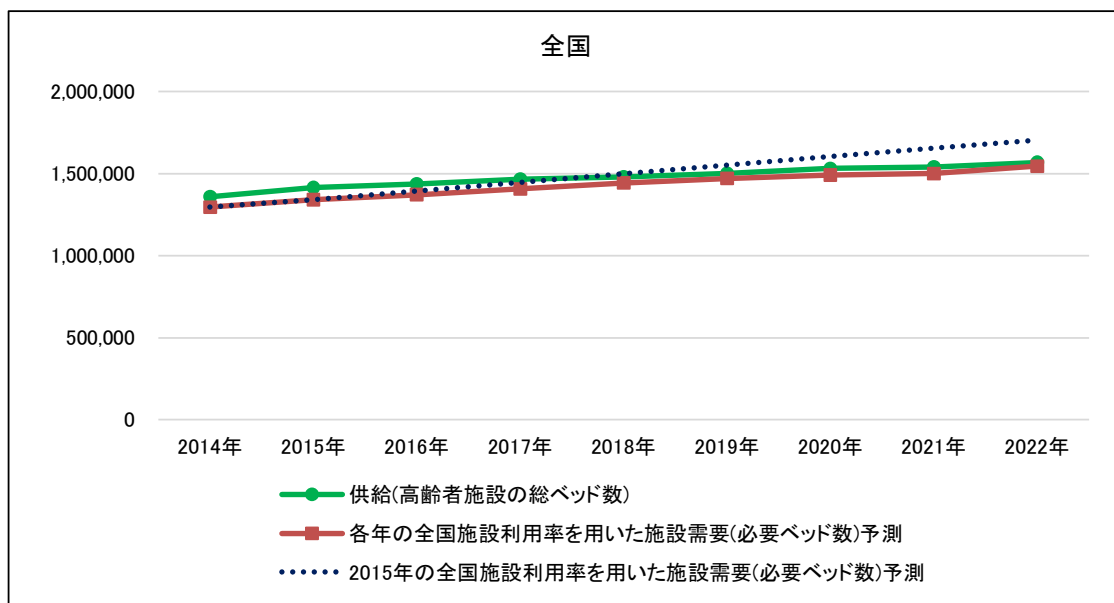
図表1 年齢階級別の施設に入所している人の比率の推移

	2015年	2017年	2019年	2021年
65～74歳	0.52%	0.51%	0.50%	0.54%
75～84歳	3.41%	3.21%	3.04%	2.71%
85歳以上	17.75%	17.50%	17.22%	16.71%

・介護施設の需要予測と供給を説明するグラフの見方について

図表2を用いて、介護施設の需要予測と供給の推移を示すグラフの見方を説明する。報告書には、各地域の2014年から2022年にかけての供給（実測値）を示す緑色の実線と以下の2種類の方法で求めた需要予測曲線が示されている。1つ目は青色の点線で示された需要予測であり、（図表1）に示す2015年の年齢階級別の施設に入所している人の比率を固定値（2015年以降も高齢者は同じ比率で介護施設に入所する）とした計算に基づいて算定している。2つ目は、赤色の実線で示された需要予測であり、（図表1）に示す2015年、2017年、2019年、2021年の公表値に基づく利用率を用い、2022年のみ2021年の利用率を固定値として推計を行った需要予測の結果を示している。1つ目の青色の点線による曲線は、地域の高齢者の増加を反映しているが、2つ目の赤色の実線による曲線のほうが、高齢者のニーズの変化を反映しており、精度の高い需要予測を示していると思われる。

図表2 高齢者施設の供給と2種類の介護需要予測の推移



千葉県

■ 人口動態と要介護者の現状

千葉県は、人口6,284,480人である。第1号被保険者人口(65歳以上人口)は1,733,870人、高齢化率(65歳以上人口割合)は28%と全国平均レベルである。

要介護数(認定者)は208,244人、要介護認定率は12%と低い。うち要介護3以上は98,953人、要介護者数に占める割合は48%と全国平均レベルである。

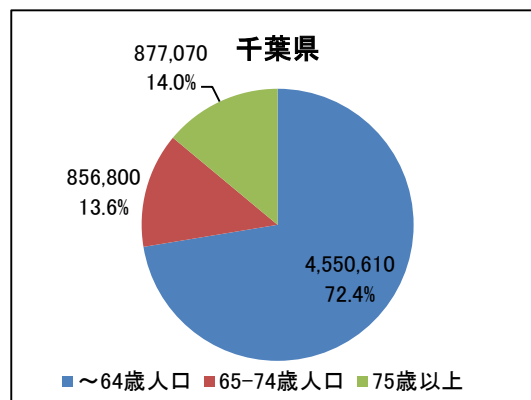
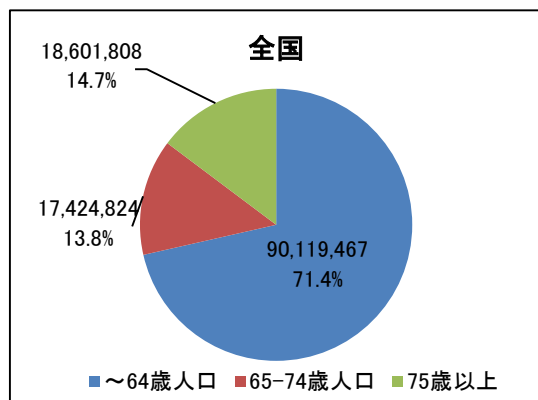
図表1 人口動態

	2020年人口	2020年65歳以上人口	2020年75歳以上人口	高齢化率	偏差値 *全国は標準偏差	高齢者世帯数	うち夫婦世帯比率	うち独居世帯比率
全国	126,146,099	36,026,632	18,601,808	29%	(6%)	22,655,031	29%	30%
千葉県	6,284,480	1,733,870	877,070	28%	48	1,090,448	31%	28%

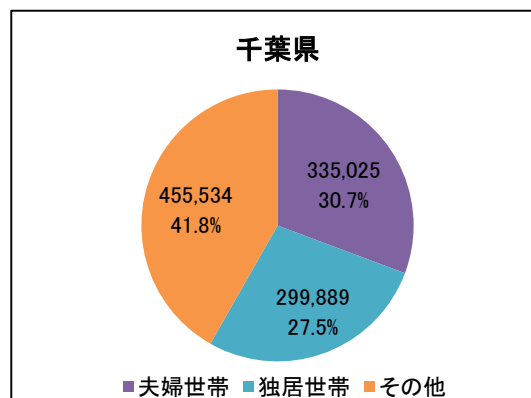
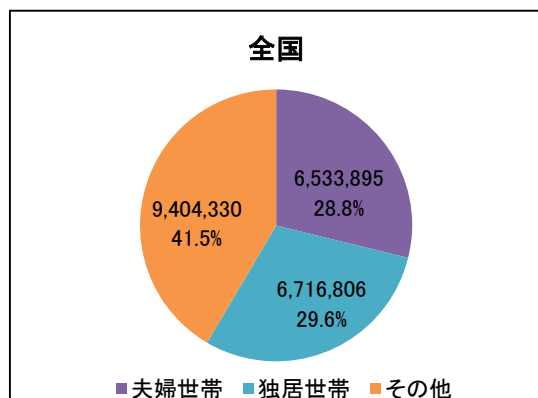
図表2 要介護者の現状

	要介護者数(認定者)	要介護認定率	偏差値 *全国は標準偏差	要介護3以上認定数	要介護3以上全認定者に占める比率	偏差値 *全国は標準偏差
全国	4,807,506	13%	(2%)	2,299,792	48%	(3%)
千葉県	208,244	12%	42	98,953	48%	49

図表3 人口動態



図表4 世帯の状況



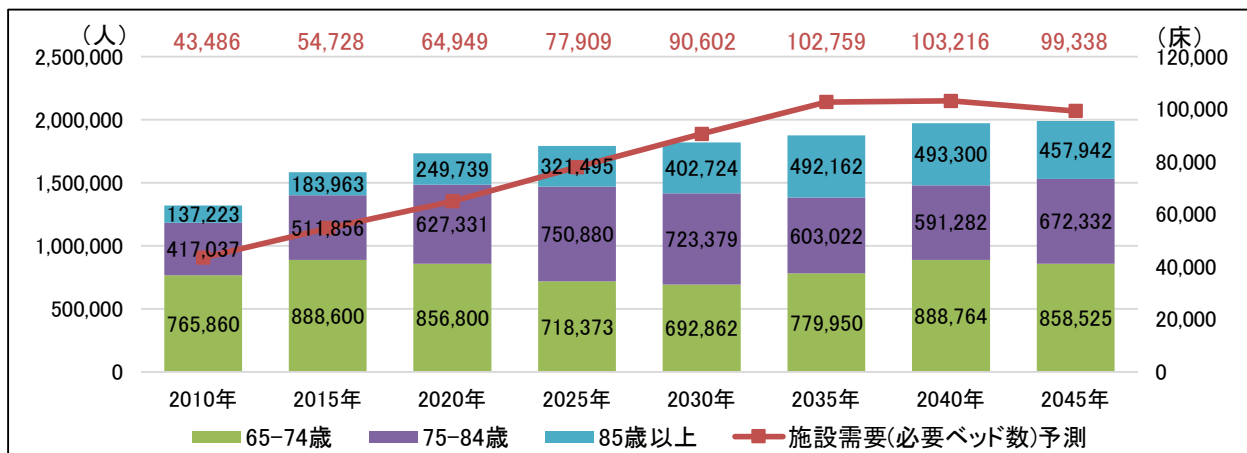
千葉県

■ 医療・介護の需要(人口動態)

図表5に示すように、千葉県の65歳以上人口のピークは2045年、65-74歳人口のピークは2040年、75-84歳人口のピークは2025年、85歳以上人口のピークは2040年と推計されている。75歳以上人口は、2015年が695,819(511,856+183,963)人であるが、ピーク時の2045年には1,130,274人まで増加すると推計され、2015年比62%増加する。

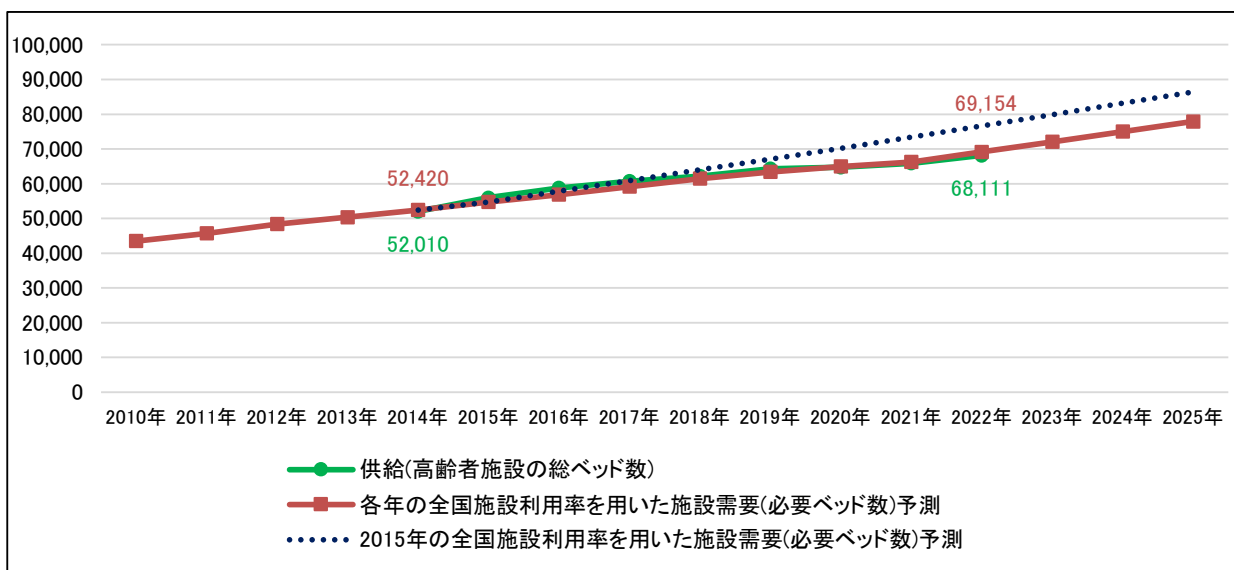
全国平均の年齢階級別高齢者施設利用率を用いて推計した高齢者施設の需要によると、千葉県の施設需要のピークは2040年の103,216人であり、2015年の54,728人と比べ、89%増加すると推計された。

図表5 人口構成と高齢者施設需要の推移(2010年から2045年)



図表6は、千葉県の高齢者施設に関する2010年から2025年までの需要(必要ベッド数)予測と2014年から2022年までの供給量(高齢者施設の総ベッド数)の推移を表す。2014年は需要52,420人、供給52,010人と「供給<需要(-1%)」である。2022年は需要69,154人、供給68,111人と「供給<需要(-2%)」である。

図表6 高齢者施設の需要と供給の推移予測(2010年から2025年)



千葉県

■ 介護施設の状況

総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、68,224人(75歳以上1,000人当たりの偏差値46)と全国平均レベルをやや下回る。そのうち、介護保険施設の定員が44,287床(偏差値46)、高齢者住宅等が23,937床(偏差値49)である。介護保険施設は全国平均レベルをやや下回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルである。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設46、特別養護老人ホーム49、介護療養型医療施設50、介護医療院47、有料老人ホーム54、軽費ホーム45、グループホーム44、サ高住(特定施設)48である。

高齢者施設・住宅に勤務する介護職員が偏差値44と全国平均レベルを下回り、高齢者施設・住宅に勤務する看護師が偏差値47と全国平均レベルをやや下回る。

図表7 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

	総高齢者施設・住宅定員数	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差	介護保険施設定員(病床)数	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差	高齢者住宅定員数	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	1,565,369		84	(15.4)	1,036,035		56	(14.2)	529,334		28	(10.7)
千葉県	68,224	4.4%	78	46	44,287	4.3%	50	46	23,937	4.5%	27	49

図表8 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数、介護医療院定員数

	老人保健施設(老健)定員数	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差	特別養護老人ホーム(特養)定員数	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差	介護療養病床数	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	365,083		20	(6.6)	605,983		33	(10.1)	25,266		1.4	(2.7)
千葉県	14,868	4.1%	17	46	27,292	4.5%	31	49	1,130	4.5%	1.3	50

	介護医療院定員数	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	39,703		2.1	(3.6)
千葉県	997	2.5%	1.1	47

図表9 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

	有料老人ホーム	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差	軽費ホーム	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差	グループホーム	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	258,955		13.9	(9.2)	24,123		1.3	(2.1)	213,148		11.5	(5.7)
千葉県	15,490	6.0%	17.7	54	160	0.7%	0.2	45	7,070	3.3%	8.1	44

図表10 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住)定員数

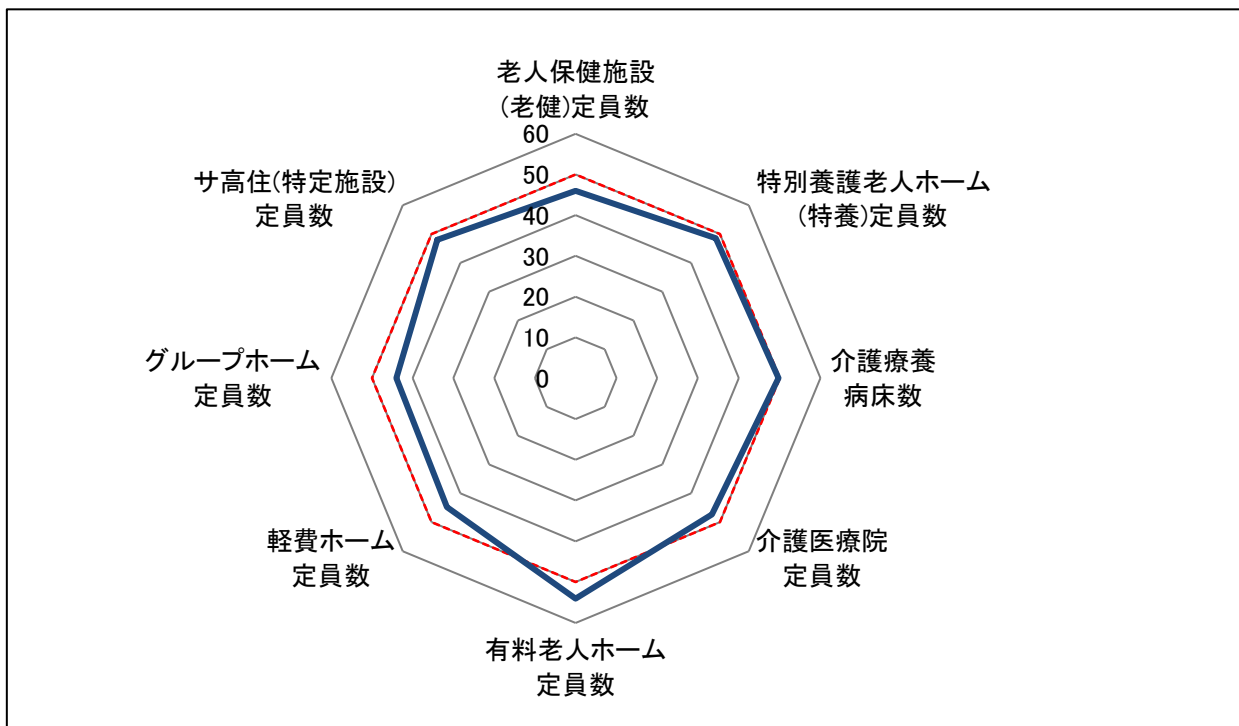
	サ高住(特定施設)	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差	※参考値			
全国	33,108		1.8	(2.0)	サ高住(非特定施設)	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差
千葉県	1,217	3.7%	1.4	48	241,594		13.0	(6.6)
					12,214	5.1%	13.9	51

図表11 介護サービス従事介護職員数(介護施設等)、介護サービス従事看護師数(介護施設)

	介護職員数(介護施設等)	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差	看護師数(施設)	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	1,327,531		71	(12.6)	119,762		6.4	(2.1)
千葉県	55,886	4.2%	64	44	5,055	4.2%	5.8	47

千葉県

図表12 介護施設定員数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



■ 在宅支援の状況

75歳以上人口当たり在宅療養支援病院は偏差値45とやや少ない。在宅療養支援診療所数は偏差値41と少ない。

人口当たり回復期病床は偏差値51と全国平均レベルである。人口あたり地域包括ケア病床は偏差値44と少ない。

図表13 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所

	在宅療養支援病院	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	在宅療養支援診療所	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,698		0.1	(0.1)	15,280		0.8	(0.4)
千葉県	49	2.9%	0.1	45	399	2.6%	0.5	41

図表14 回復期病床数、地域包括ケア病床数

	回復期病床数	全国シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	地域包括ケア病床数	全国シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	87,589		69.4	(53.9)	99,665		79.0	(71.5)
千葉県	4,714	5.4%	75.0	51	2,400	2.4%	38.2	44

千葉県

■ 訪問介護の状況

居宅サービスは、訪問介護の事業所数が75歳以上1,000人当たり偏差値48と全国平均レベル、訪問看護が偏差値44と少なく、通所介護が偏差値47とやや少ない。通所リハが偏差値45とやや少なく、訪問入浴が偏差値53とやや多く、短期入所が偏差値49と全国平均レベル、居宅介護支援が偏差値49と全国平均レベルである。訪問介護利用者数は偏差値48と全国平均レベルである。

在宅介護に勤務する介護職員が偏差値49と全国平均レベル、訪問看護に従事する看護師が偏差値42と全国平均レベルを下回る。

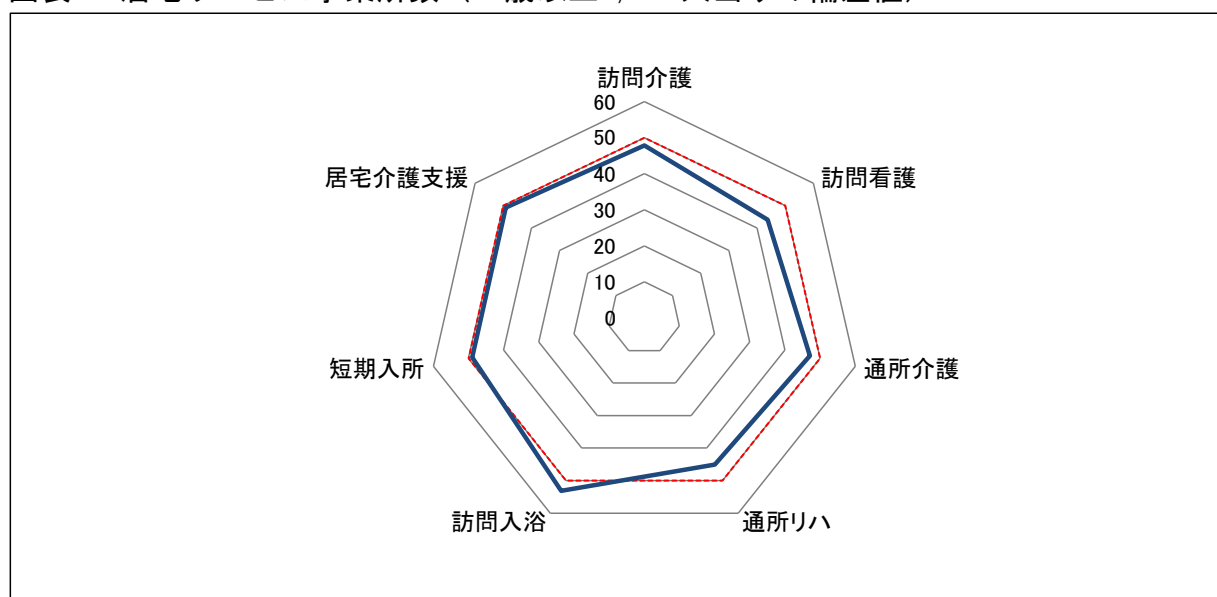
図表15 居宅サービス事業所数

	訪問介護	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	訪問看護	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	通所介護	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差
全国	34,697		1.9	(0.7)	14,163		0.8	(0.3)	44,188		2.4	(0.8)
千葉県	1,507	4.3%	1.7	48	525	3.7%	0.6	44	1,891	4.3%	2.2	47
	通所リハ	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	訪問入浴	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	短期入所	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差
全国	8,065		0.4	(0.2)	1,741		0.1	(0.1)	11,069		0.6	(0.3)
千葉県	283	3.5%	0.3	45	105	6.0%	0.1	53	496	4.5%	0.6	49
	居宅介護支援	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差								
全国	39,154		2.1	(0.5)								
千葉県	1,808	4.6%	2.1	49								

図表16 訪問介護利用者数、介護サービス従事介護職員数（在宅介護）、
介護サービス従事看護師数（訪問看護）

	訪問介護利用者数	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	介護職員数 (在宅)	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	看護師数 (訪問)	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差
全国	1,147,886		61.7	(22.8)	229,090		12.3	(5.1)	68,873		3.7	(1.3)
千葉県	50,405	4.4%	57.5	48	10,386	4.5%	11.8	49	2,273	3.3%	2.6	42

図表17 居宅サービス事業所数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



千葉

■ 人口動態と要介護者の現状

千葉は、人口974,951人である。第1号被保険者人口(65歳以上人口)は261,283人、高齢化率(65歳以上人口割合)は27%とやや低い。

要介護数(認定者)は31,693人、要介護認定率は12%と低い。うち要介護3以上は13,973人、要介護者に占める割合は44%と低い。

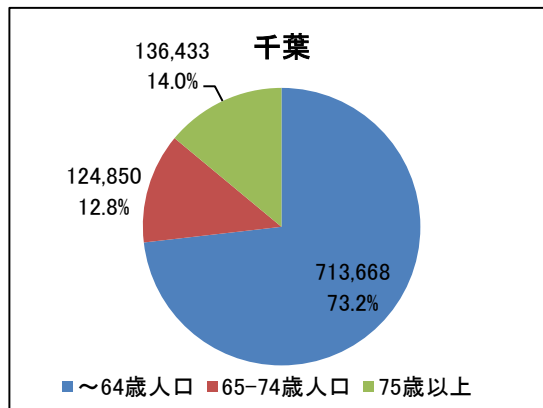
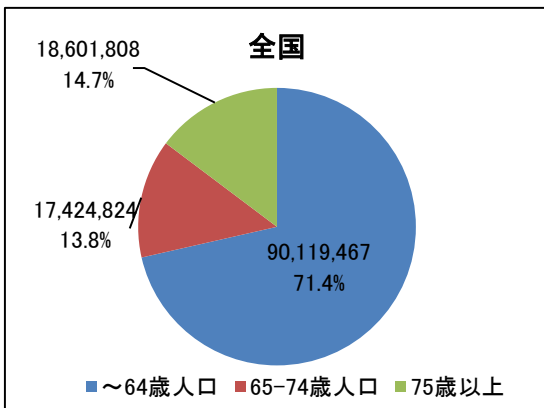
図表1 人口動態

老人保健福祉圏域	2020年人口	2020年65歳以上人口	2020年75歳以上人口	高齢化率	偏差値 *全国は標準偏差	高齢者世帯数	うち夫婦世帯比率	うち独居世帯比率
全国	126,146,099	36,026,632	18,601,808	29%	(6%)	22,655,031	29%	30%
千葉	974,951	261,283	136,433	27%	47	161,162	32%	30%

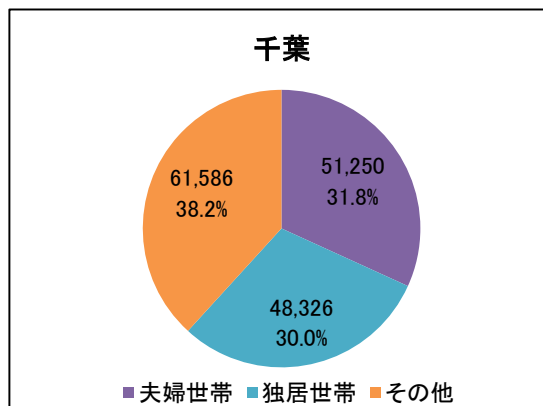
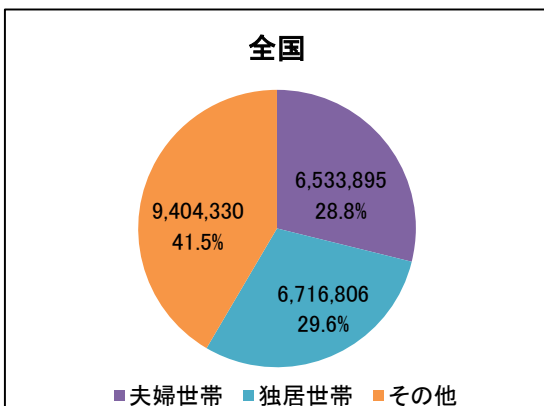
図表2 要介護者の現状

老人保健福祉圏域	要介護者数(認定者)	要介護認定率	偏差値 *全国は標準偏差	要介護3以上認定数	要介護3以上全認定者に占める比率	偏差値 *全国は標準偏差
全国	4,807,506	13%	(2%)	2,299,792	48%	(3%)
千葉	31,693	12%	43	13,973	44%	39

図表3 人口動態



図表4 世帯の状況



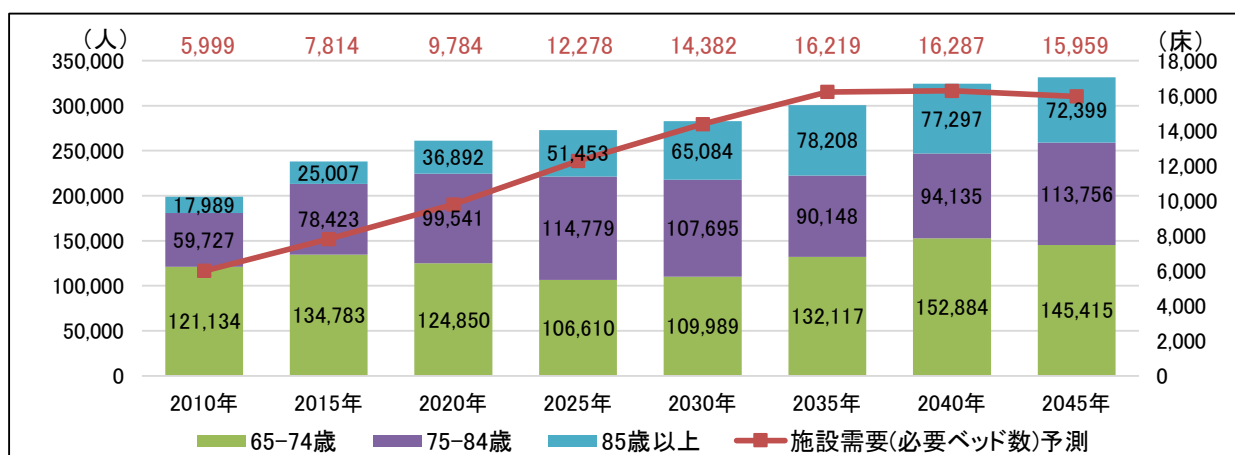
千葉

■ 医療・介護の需要(人口動態)

図表5に示すように、千葉の65歳以上人口のピークは2045年、65-74歳人口のピークは2040年、75-84歳人口のピークは2025年、85歳以上人口のピークは2035年と推計されている。75歳以上人口は、2015年が103,430(78,423+25,007)人であるが、ピーク時の2045年には186,155人まで増加すると推計され、2015年比80%増加する。

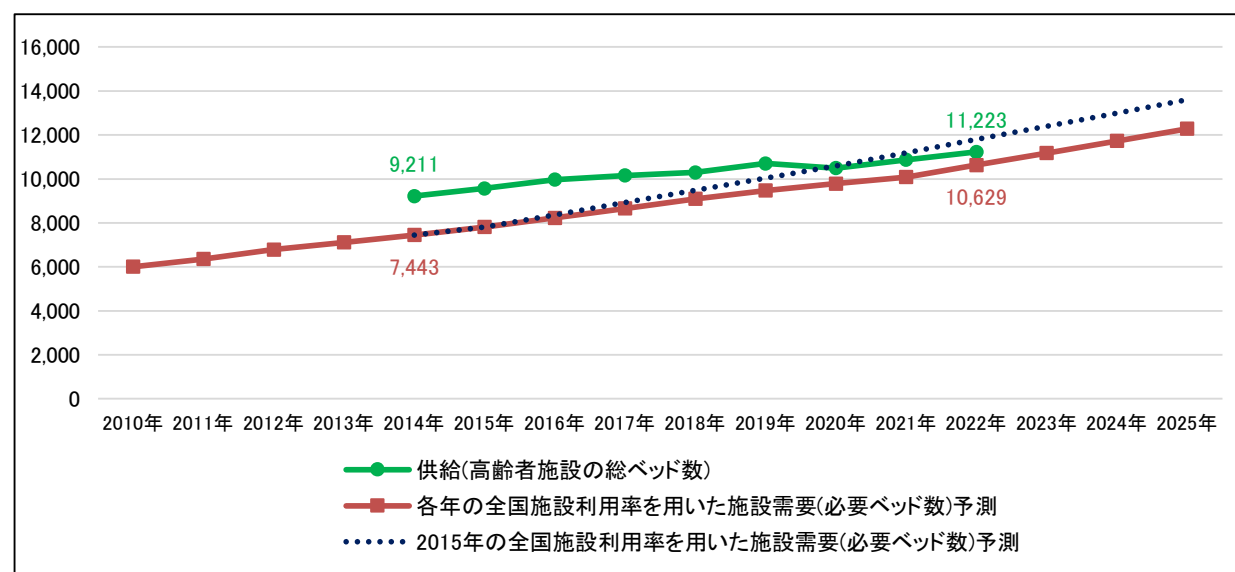
全国平均の年齢階級別高齢者施設利用率を用いて推計した高齢者施設の需要によると、千葉の施設需要のピークは2040年の16,287人であり、2015年の7,814人と比べ、108%増加すると推計された。

図表5 人口構成と高齢者施設需要の推移(2010年から2045年)



図表6は、千葉の高齢者施設に関する2010年から2025年までの需要(必要ベッド数)予測と2014年から2022年までの供給量(高齢者施設の総ベッド数)の推移を表す。2014年は需要7,443人、供給9,211人と「供給>需要(+24%)」である。2022年は需要10,629人、供給11,223人と「供給>需要(+6%)」である。

図表6 高齢者施設の需要と供給の推移予測(2010年から2025年)



千葉

■ 介護施設の状況

総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、11,295人(75歳以上1,000人当たりの偏差値49)と全国平均レベルである。そのうち、介護保険施設の定員が5,921床(偏差値41)、高齢者住宅等が5,374床(偏差値60)である。介護保険施設は全国平均レベルを下回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設41、特別養護老人ホーム45、介護療養型医療施設なし(偏差値45)、介護医療院50、有料老人ホーム62、軽費ホーム47、グループホーム52、サ高住(特定施設)48である。

高齢者施設・住宅に勤務する介護職員が偏差値41と全国平均レベルを下回り、高齢者施設・住宅に勤務する看護師が偏差値47と全国平均レベルをやや下回る。

図表7 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

老人保健福祉圏域	総高齢者施設・住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護保険施設定員(病床)数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	高齢者住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,565,369		84	(15.4)	1,036,035		56	(14.2)	529,334		28	(10.7)
千葉	11,295	16.6%	83	49	5,921	13.4%	43	41	5,374	22.5%	39	60

図表8 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数、介護医療院定員数

老人保健福祉圏域	老人保健施設(老健)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	特別養護老人ホーム(特養)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護療養病床数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	365,083		20	(6.6)	605,983		33	(10.1)	25,266		1.4	(2.7)
千葉	1,872	12.6%	14	41	3,779	13.8%	28	45	0	0.0%	0	45

老人保健福祉圏域	介護医療院定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	39,703		2.1	(3.6)
千葉	270	27.1%	2.0	50

図表9 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

老人保健福祉圏域	有料老人ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	軽費ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	グループホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	258,955		13.9	(9.2)	24,123		1.3	(2.1)	213,148		11.5	(5.7)
千葉	3,408	22.0%	25.0	62	80	50.0%	0.6	47	1,703	24.1%	12.5	52

図表10 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住)定員数

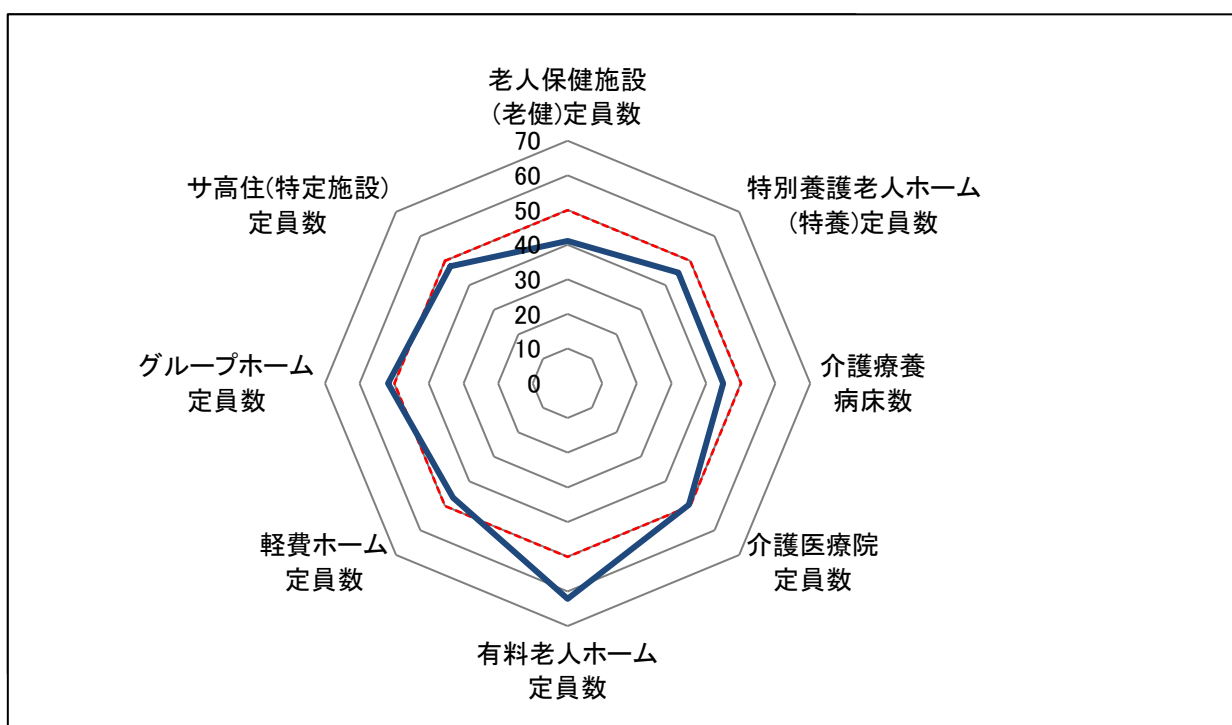
老人保健福祉圏域	サ高住(特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	※参考値	サ高住(非特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	33,108		1.8	(2.0)		241,594		13.0	(6.6)
千葉	183	15.0%	1.3	48		2,267	18.6%	16.6	55

図表11 介護サービス従事介護職員数(介護施設等)、介護サービス従事看護師数(介護施設)

老人保健福祉圏域	介護職員数(介護施設等)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,327,531		71	(12.6)	119,762		6.4	(2.1)
千葉	8,141	14.6%	60	41	793	15.7%	5.8	47

千葉

図表12 介護施設定員数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



■ 在宅支援の状況

75歳以上人口当たり在宅療養支援病院は偏差値48と全国平均レベルである。在宅療養支援診療所数は偏差値43と少ない。

人口当たり回復期病床は偏差値52と全国平均レベルである。人口あたり地域包括ケア病床は偏差値44と少ない。

図表13 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所

老人保健福祉圏域	在宅療養支援病院	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	在宅療養支援診療所	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,698		0.1	(0.1)	15,280		0.8	(0.4)
千葉	10	20.4%	0.1	48	73	18.3%	0.5	43

図表14 回復期病床数、地域包括ケア病床数

老人保健福祉圏域	回復期病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	地域包括ケア病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	87,589		69.4	(53.9)	99,665		79.0	(71.5)
千葉	796	16.9%	81.6	52	361	15.0%	37.0	44

千葉

■ 訪問介護の状況

居宅サービスは、訪問介護の事業所数が75歳以上1,000人当たり偏差値50と全国平均レベル、訪問看護が偏差値44と少なく、通所介護が偏差値42と少ない。通所リハが偏差値46とやや少なく、訪問入浴が偏差値49と全国平均レベル、短期入所が偏差値45とやや少なく、居宅介護支援が偏差値49と全国平均レベルである。訪問介護利用者数は偏差値50と全国平均レベルである。

在宅介護に勤務する介護職員が偏差値51と全国平均レベル、訪問看護に従事する看護師が偏差値46と全国平均レベルをやや下回る。

図表15 居宅サービス事業所数

老人保健福祉圏域	訪問介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問看護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	通所介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	34,697		1.9	(0.7)	14,163		0.8	(0.3)	44,188		2.4	(0.8)
千葉	251	16.7%	1.8	50	84	16.0%	0.6	44	241	12.7%	1.8	42

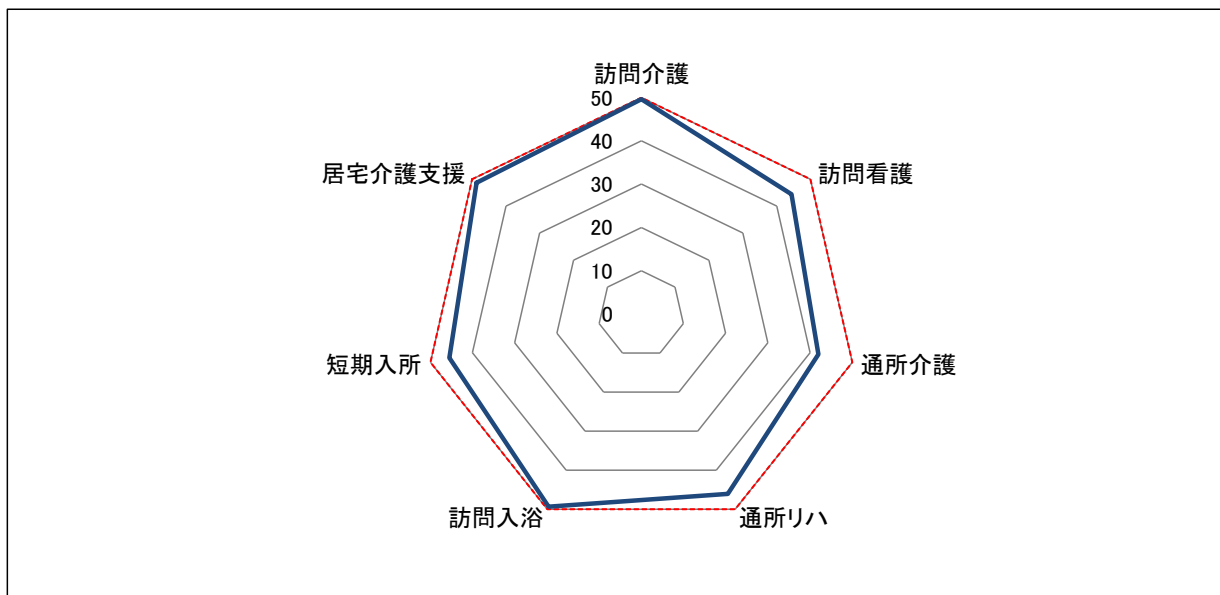
老人保健福祉圏域	通所リハ	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問入浴	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	短期入所	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	8,065		0.4	(0.2)	1,741		0.1	(0.1)	11,069		0.6	(0.3)
千葉	47	16.6%	0.3	46	12	11.4%	0.1	49	64	12.9%	0.5	45

老人保健福祉圏域	居宅介護支援	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	39,154		2.1	(0.5)
千葉	278	15.4%	2.0	49

図表16 訪問介護利用者数、介護サービス従事介護職員数（在宅介護）、
介護サービス従事看護師数（訪問看護）

老人保健福祉圏域	訪問介護利用者数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護職員数(在宅)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(訪問)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,147,886		61.7	(22.8)	229,090		12.3	(5.1)	68,873		3.7	(1.3)
千葉	8,321	16.5%	61.0	50	1,755	16.9%	12.9	51	424	18.7%	3.1	46

図表17 居宅サービス事業所数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



東葛南部

■ 人口動態と要介護者の現状

東葛南部は、人口1,796,572人である。第1号被保険者人口(65歳以上人口)は417,241人、高齢化率(65歳以上人口割合)は23%と低い。

要介護数(認定者)は51,443人、要介護認定率は12%と低い。うち要介護3以上は23,964人、要介護者数に占める割合は47%とやや低い。

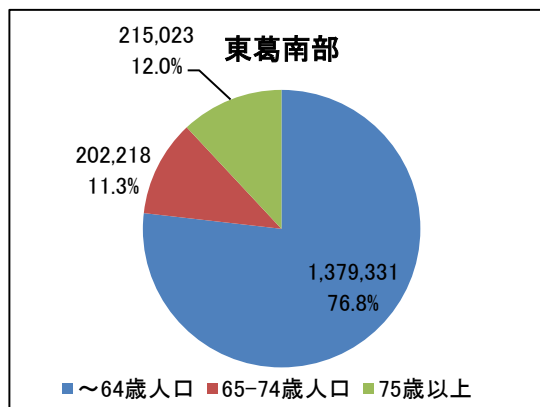
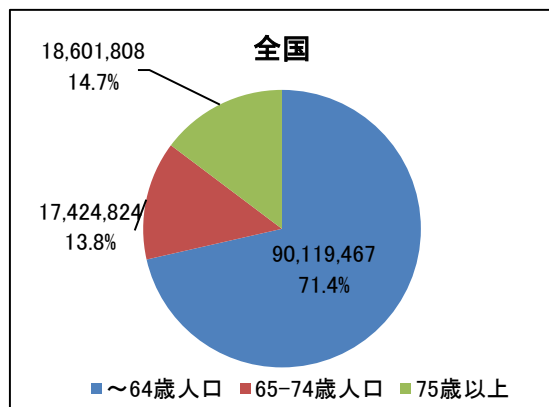
図表1 人口動態

老人保健福祉圏域	2020年人口	2020年65歳以上人口	2020年75歳以上人口	高齢化率	偏差値 *全国は標準偏差	高齢者世帯数	うち夫婦世帯比率	うち独居世帯比率
全国	126,146,099	36,026,632	18,601,808	29%	(6%)	22,655,031	29%	30%
東葛南部	1,796,572	417,241	215,023	23%	41	267,766	31%	30%

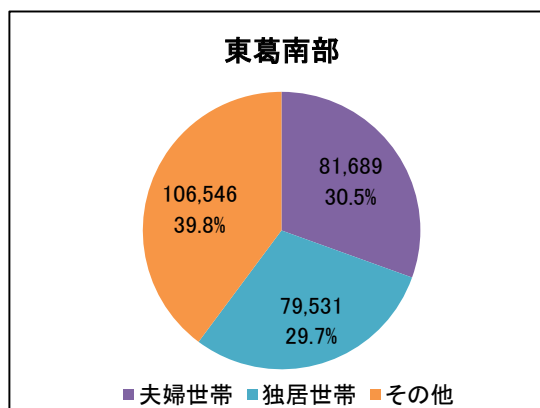
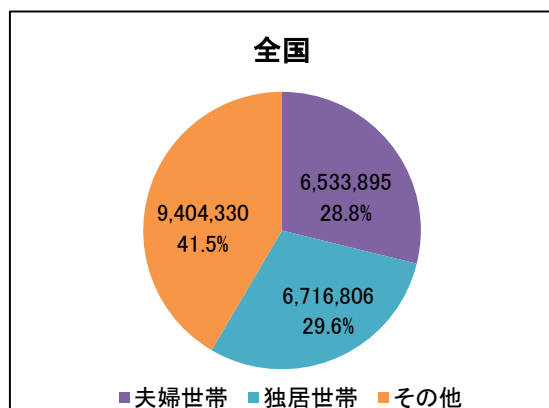
図表2 要介護者の現状

老人保健福祉圏域	要介護者数(認定者)	要介護認定率	偏差値 *全国は標準偏差	要介護3以上認定数	要介護3以上全認定者に占める比率	偏差値 *全国は標準偏差
全国	4,807,506	13%	(2%)	2,299,792	48%	(3%)
東葛南部	51,443	12%	44	23,964	47%	46

図表3 人口動態



図表4 世帯の状況



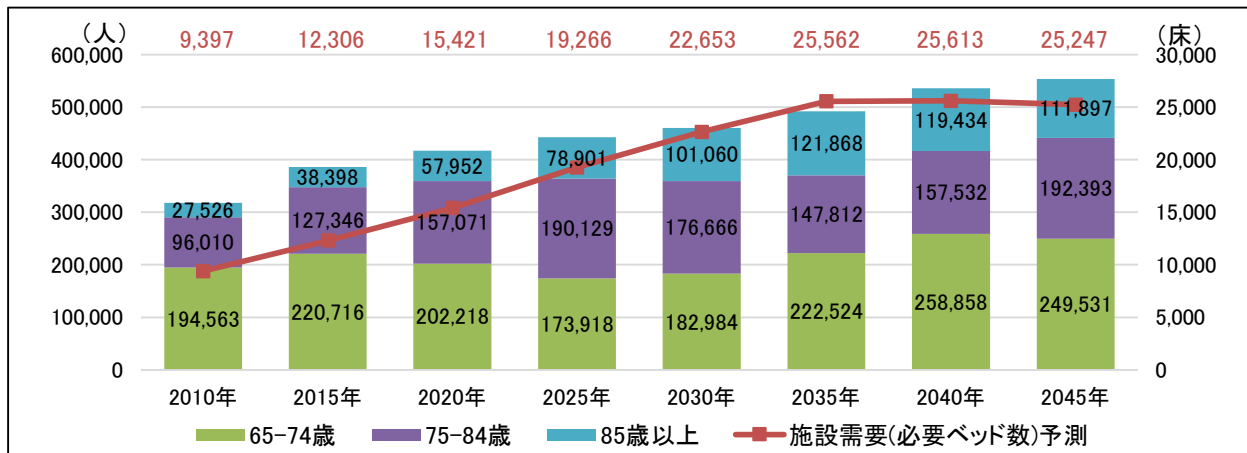
東葛南部

■ 医療・介護の需要(人口動態)

図表5に示すように、東葛南部の65歳以上人口のピークは2045年、65-74歳人口のピークは2040年、75-84歳人口のピークは2045年、85歳以上人口のピークは2035年と推計されている。75歳以上人口は、2015年が165,744(127,346+38,398)人であるが、ピーク時の2045年には304,290人まで増加すると推計され、2015年比84%増加する。

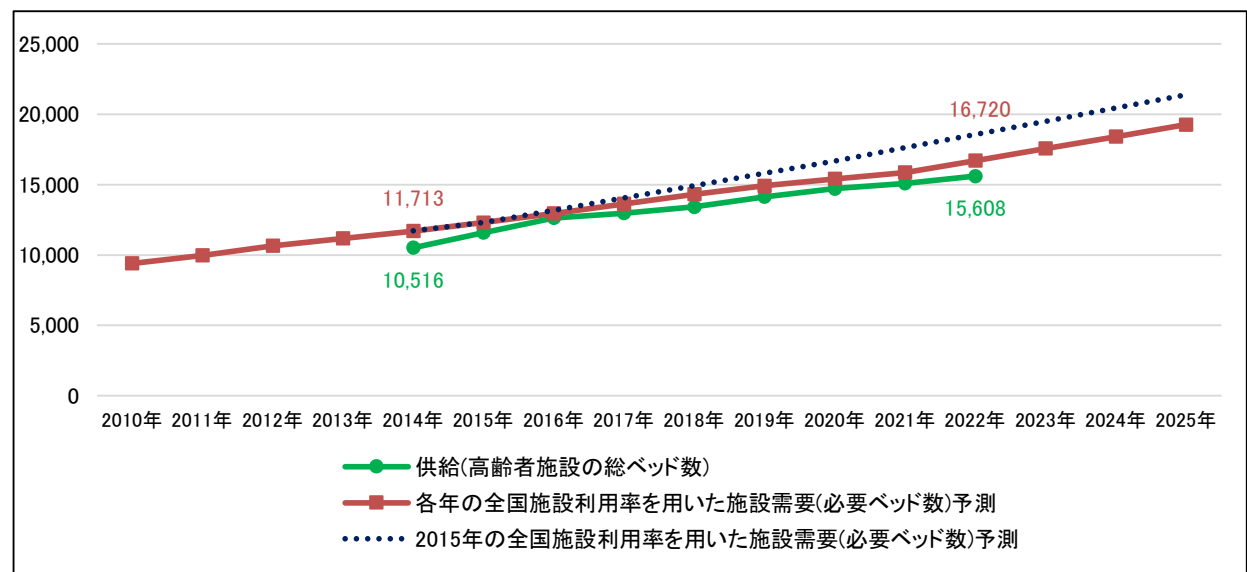
全国平均の年齢階級別高齢者施設利用率を用いて推計した高齢者施設の需要によると、東葛南部の施設需要のピークは2040年の25,613人であり、2015年の12,306人と比べ、108%増加すると推計された。

図表5 人口構成と高齢者施設需要の推移(2010年から2045年)



図表6は、東葛南部の高齢者施設に関する2010年から2025年までの需要(必要ベッド数)予測と2014年から2022年までの供給量(高齢者施設の総ベッド数)の推移を表す。2014年は需要11,713人、供給10,516人と「供給<需要(-10%)」である。2022年は需要16,720人、供給15,608人と「供給<需要(-7%)」である。

図表6 高齢者施設の需要と供給の推移予測(2010年から2025年)



東葛南部

■ 介護施設の状況

総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、15,357人(75歳以上1,000人当たりの偏差値42)と全国平均レベルを下回る。そのうち、介護保険施設の定員が10,066床(偏差値44)、高齢者住宅等が5,291床(偏差値46)である。介護保険施設は全国平均レベルを下回り、高齢者住宅等は全国平均レベルをやや下回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設43、特別養護老人ホーム45、介護療養型医療施設54、介護医療院50、有料老人ホーム54、軽費ホーム45、グループホーム42、サ高住(特定施設)42である。

高齢者施設・住宅に勤務する介護職員が偏差値41と全国平均レベルを下回り、高齢者施設・住宅に勤務する看護師が偏差値46と全国平均レベルをやや下回る。

図表7 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

老人保健福祉圏域	総高齢者施設・住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	介護保険施設定員(病床)数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	高齢者住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,565,369		84	(15.4)	1,036,035		56	(14.2)	529,334		28	(10.7)
東葛南部	15,357	22.5%	71	42	10,066	22.7%	47	44	5,291	22.1%	25	46

図表8 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数、介護医療院定員数

老人保健福祉圏域	老人保健施設(老健)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	特別養護老人ホーム(特養)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	介護療養病床数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	365,083		20	(6.6)	605,983		33	(10.1)	25,266		1.4	(2.7)
東葛南部	3,242	21.8%	15	43	5,876	21.5%	27	45	508	45.0%	2.4	54

老人保健福祉圏域	介護医療院定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	39,703		2.1	(3.6)
東葛南部	440	44.1%	2.0	50

図表9 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

老人保健福祉圏域	有料老人ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	軽費ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	グループホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	258,955		13.9	(9.2)	24,123		1.3	(2.1)	213,148		11.5	(5.7)
東葛南部	3,716	24.0%	17.3	54	50	31.3%	0.2	45	1,464	20.7%	6.8	42

図表10 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住)定員数

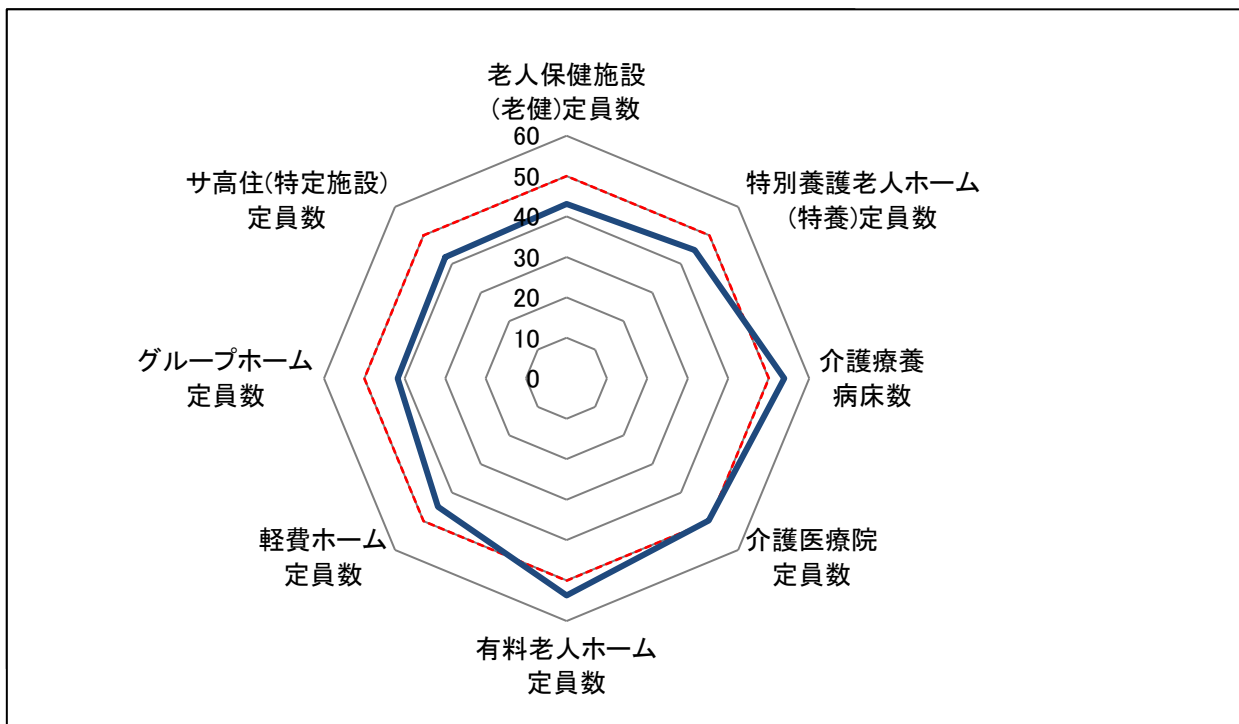
老人保健福祉圏域	サ高住(特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	※参考値	サ高住(非特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	33,108		1.8	(2.0)		241,594		13.0	(6.6)
東葛南部	61	5.0%	0.3	42		2,987	24.5%	13.9	51

図表11 介護サービス従事介護職員数(介護施設等)、介護サービス従事看護師数(介護施設)

老人保健福祉圏域	介護職員数(介護施設等)	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,327,531		71	(12.6)	119,762		6.4	(2.1)
東葛南部	13,029	23.3%	61	41	1,200	23.7%	5.6	46

東葛南部

図表12 介護施設定員数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



■ 在宅支援の状況

75歳以上人口当たり在宅療養支援病院は偏差値43と少ない。在宅療養支援診療所数は偏差値43と少ない。

人口当たり回復期病床は偏差値54とやや多い。人口あたり地域包括ケア病床は偏差値44と少ない。

図表13 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所

老人保健福祉圏域	在宅療養支援病院	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	在宅療養支援診療所	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,698		0.1	(0.1)	15,280		0.8	(0.4)
東葛南部	8	16.3%	0.0	43	115	28.8%	0.5	43

図表14 回復期病床数、地域包括ケア病床数

老人保健福祉圏域	回復期病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	地域包括ケア病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	87,589		69.4	(53.9)	99,665		79.0	(71.5)
東葛南部	1,644	34.9%	91.5	54	625	26.0%	34.8	44

東葛南部

■ 訪問介護の状況

居宅サービスは、訪問介護の事業所数が75歳以上1,000人当たり偏差値46とやや少なく、訪問看護が偏差値44と少なく、通所介護が偏差値46とやや少ない。通所リハが偏差値43と少なく、訪問入浴が偏差値52と全国平均レベル、短期入所が偏差値45とやや少なく、居宅介護支援が偏差値49と全国平均レベルである。訪問介護利用者数は偏差値50と全国平均レベルである。

在宅介護に勤務する介護職員が偏差値50と全国平均レベル、訪問看護に従事する看護師が偏差値42と全国平均レベルを下回る。

図表15 居宅サービス事業所数

老人保健福祉圏域	訪問介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問看護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	通所介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	34,697		1.9	(0.7)	14,163		0.8	(0.3)	44,188		2.4	(0.8)
東葛南部	341	22.6%	1.6	46	131	25.0%	0.6	44	451	23.8%	2.1	46

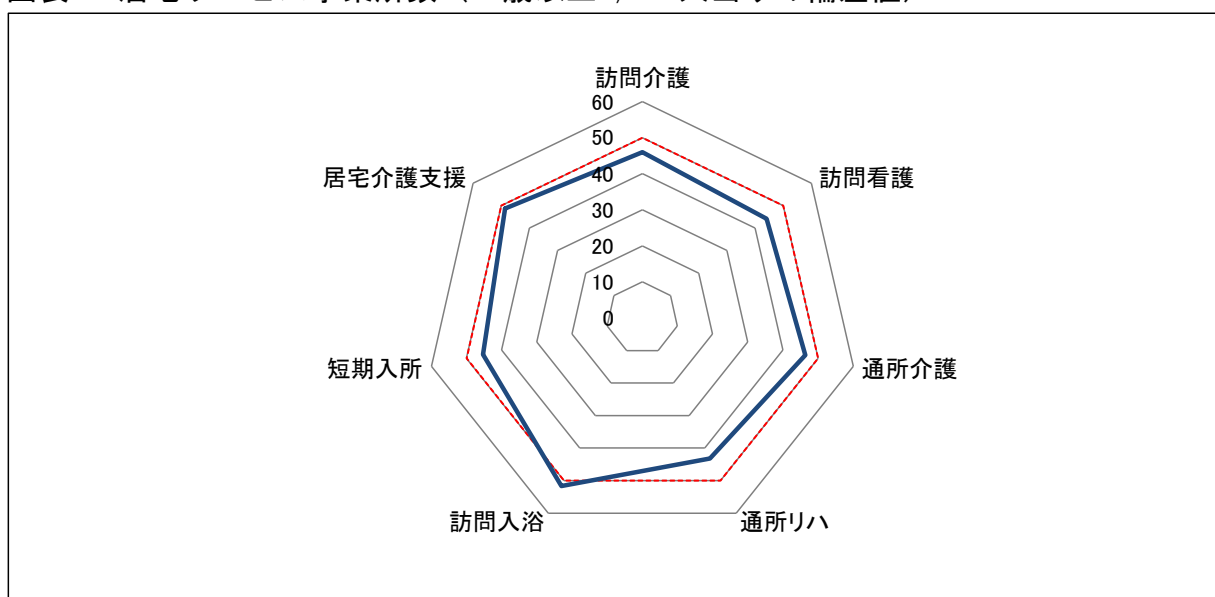
老人保健福祉圏域	通所リハ	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問入浴	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	短期入所	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	8,065		0.4	(0.2)	1,741		0.1	(0.1)	11,069		0.6	(0.3)
東葛南部	60	21.2%	0.3	43	23	21.9%	0.1	52	100	20.2%	0.5	45

老人保健福祉圏域	居宅介護支援	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	39,154		2.1	(0.5)
東葛南部	438	24.2%	2.0	49

図表16 訪問介護利用者数、介護サービス従事介護職員数（在宅介護）、
介護サービス従事看護師数（訪問看護）

老人保健福祉圏域	訪問介護利用者数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護職員数(在宅)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(訪問)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,147,886		61.7	(22.8)	229,090		12.3	(5.1)	68,873		3.7	(1.3)
東葛南部	13,159	26.1%	61.2	50	2,649	25.5%	12.3	50	575	25.3%	2.7	42

図表17 居宅サービス事業所数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



東葛北部

■ 人口動態と要介護者の現状

東葛北部は、人口1,407,697人である。第1号被保険者人口(65歳以上人口)は378,038人、高齢化率(65歳以上人口割合)は27%とやや低い。

要介護数(認定者)は45,101人、要介護認定率は12%と低い。うち要介護3以上は21,152人、要介護者数に占める割合は47%とやや低い。

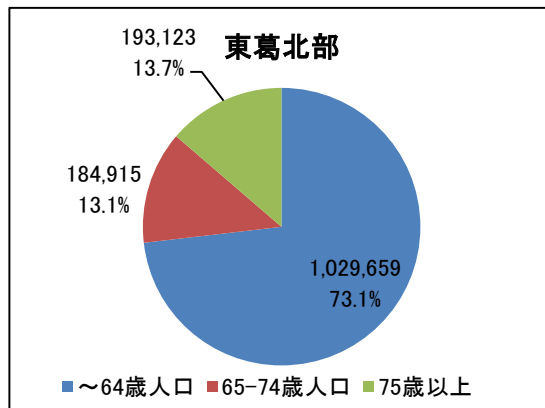
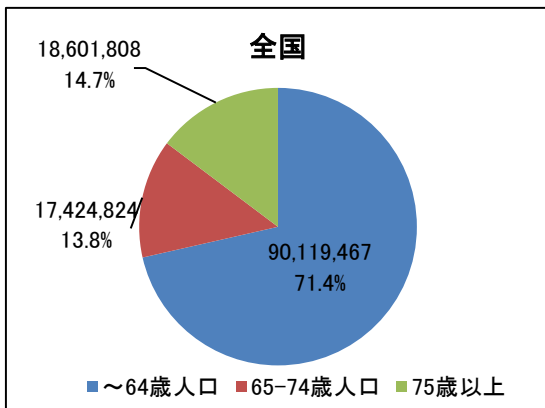
図表1 人口動態

老人保健福祉圏域	2020年人口	2020年65歳以上人口	2020年75歳以上人口	高齢化率	偏差値 *全国は標準偏差	高齢者世帯数	うち夫婦世帯比率	うち独居世帯比率
全国	126,146,099	36,026,632	18,601,808	29%	(6%)	22,655,031	29%	30%
東葛北部	1,407,697	378,038	193,123	27%	47	237,438	32%	28%

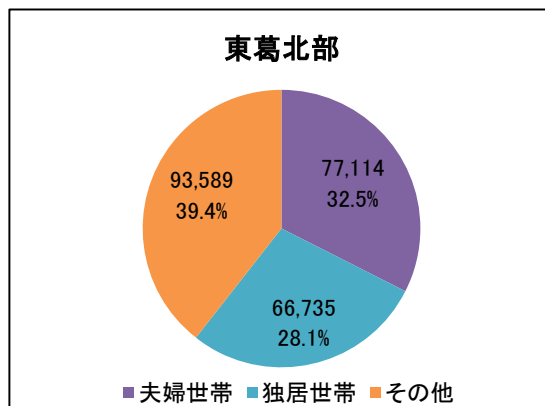
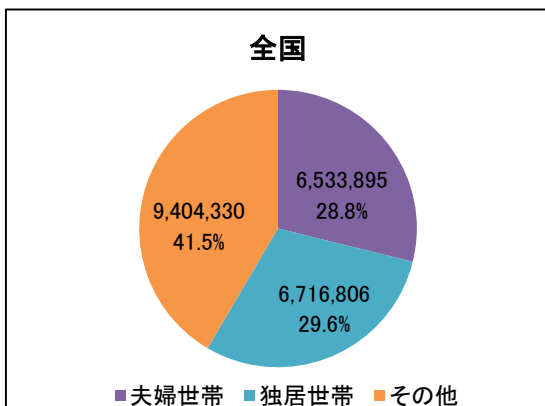
図表2 要介護者の現状

老人保健福祉圏域	要介護者数(認定者)	要介護認定率	偏差値 *全国は標準偏差	要介護3以上認定数	要介護3以上全認定者に占める比率	偏差値 *全国は標準偏差
全国	4,807,506	13%	(2%)	2,299,792	48%	(3%)
東葛北部	45,101	12%	42	21,152	47%	47

図表3 人口動態



図表4 世帯の状況



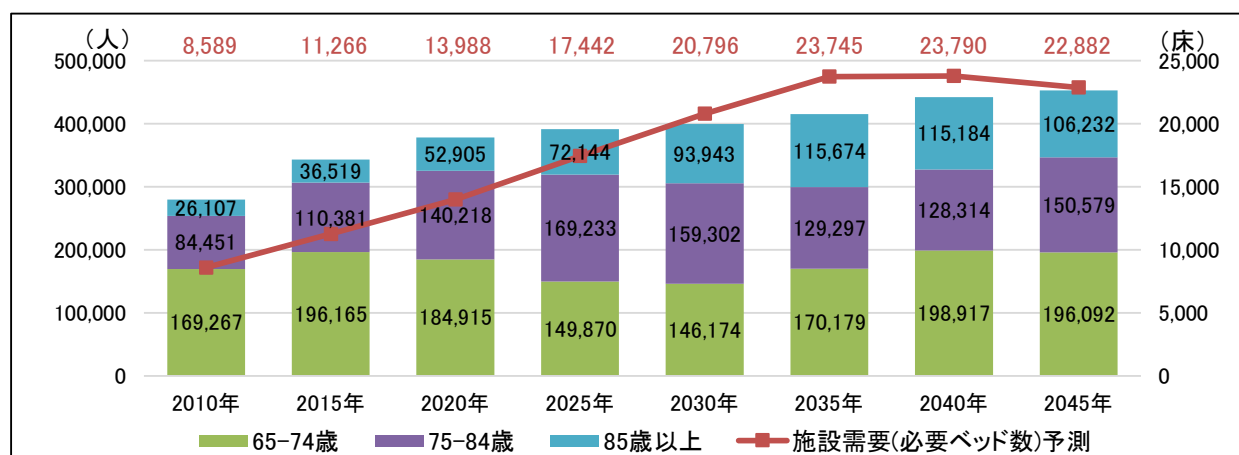
東葛北部

■ 医療・介護の需要(人口動態)

図表5に示すように、東葛北部の65歳以上人口のピークは2045年、65-74歳人口のピークは2040年、75-84歳人口のピークは2025年、85歳以上人口のピークは2035年と推計されている。75歳以上人口は、2015年が146,900(110,381+36,519)人であるが、ピーク時の2045年には256,811人まで増加すると推計され、2015年比75%増加する。

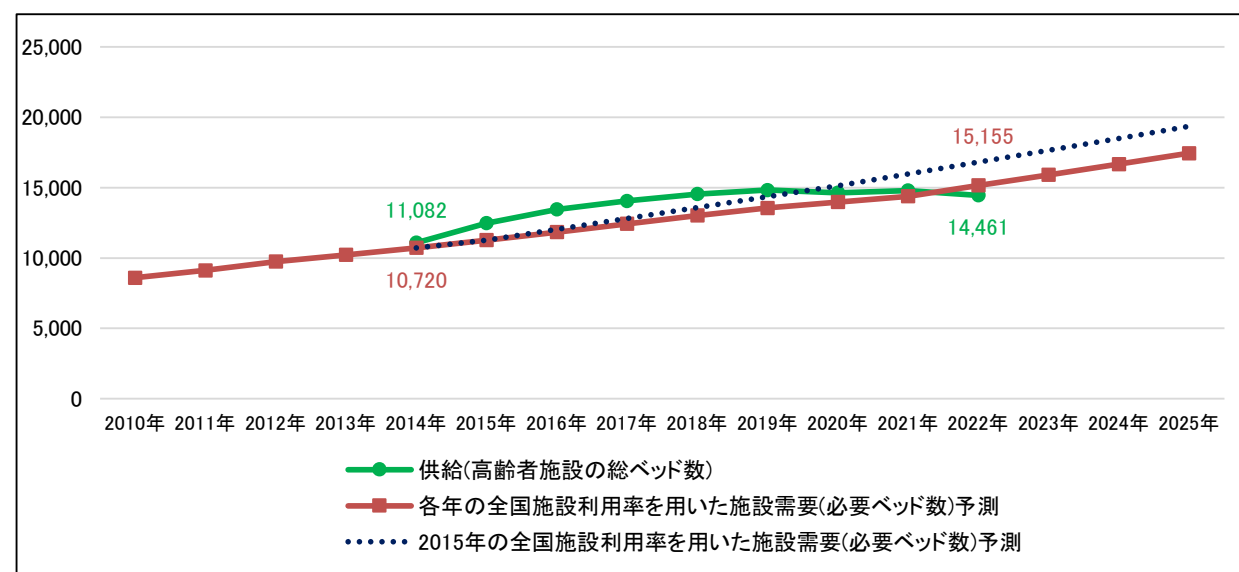
全国平均の年齢階級別高齢者施設利用率を用いて推計した高齢者施設の需要によると、東葛北部の施設需要のピークは2040年の23,790人であり、2015年の11,266人と比べ、111%増加すると推計された。

図表5 人口構成と高齢者施設需要の推移(2010年から2045年)



図表6は、東葛北部の高齢者施設に関する2010年から2025年までの需要(必要ベッド数)予測と2014年から2022年までの供給量(高齢者施設の総ベッド数)の推移を表す。2014年は需要10,720人、供給11,082人と「供給>需要(+3%)」である。2022年は需要15,155人、供給14,461人と「供給<需要(-5%)」である。

図表6 高齢者施設の需要と供給の推移予測(2010年から2025年)



東葛北部

■ 介護施設の状況

総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、14,934人(75歳以上1,000人当たりの偏差値46)と全国平均レベルをやや下回る。そのうち、介護保険施設の定員が8,614床(偏差値42)、高齢者住宅等が6,320床(偏差値54)である。介護保険施設は全国平均レベルを下回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルをやや上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設44、特別養護老人ホーム46、介護療養型医療施設47、介護医療院45、有料老人ホーム60、軽費ホームなし(偏差値44)、グループホーム43、サ高住(特定施設)53である。

高齢者施設・住宅に勤務する介護職員が偏差値42と全国平均レベルを下回り、高齢者施設・住宅に勤務する看護師が偏差値43と全国平均レベルを下回る。

図表7 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

老人保健福祉圏域	総高齢者施設・住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	介護保険施設定員(病床)数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	高齢者住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,565,369		84	(15.4)	1,036,035		56	(14.2)	529,334		28	(10.7)
東葛北部	14,934	21.9%	77	46	8,614	19.5%	45	42	6,320	26.4%	33	54

図表8 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数、介護医療院定員数

老人保健福祉圏域	老人保健施設(老健)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	特別養護老人ホーム(特養)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	介護療養病床数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	365,083		20	(6.6)	605,983		33	(10.1)	25,266		1.4	(2.7)
東葛北部	2,967	20.0%	15	44	5,462	20.0%	28	46	114	10.1%	0.6	47

老人保健福祉圏域	介護医療院定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	39,703		2.1	(3.6)
東葛北部	71	7.1%	0.4	45

図表9 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

老人保健福祉圏域	有料老人ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	軽費ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	グループホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	258,955		13.9	(9.2)	24,123		1.3	(2.1)	213,148		11.5	(5.7)
東葛北部	4,434	28.6%	23.0	60	0	0.0%	0	44	1,425	20.2%	7.4	43

図表10 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住)定員数

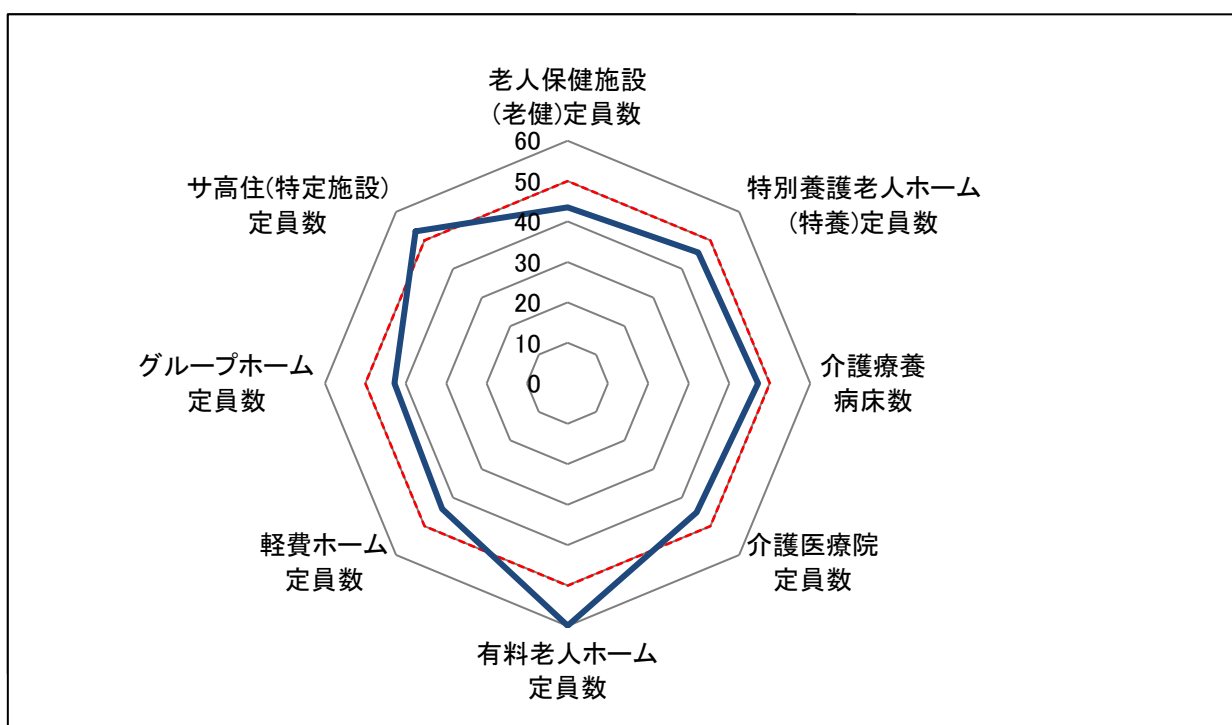
老人保健福祉圏域	サ高住(特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	※参考値	サ高住(非特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	33,108		1.8	(2.0)		241,594		13.0	(6.6)
東葛北部	461	37.9%	2.4	53		4,343	35.6%	22.5	64

図表11 介護サービス従事介護職員数(介護施設等)、介護サービス従事看護師数(介護施設)

老人保健福祉圏域	介護職員数(介護施設等)	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,327,531		71	(12.6)	119,762		6.4	(2.1)
東葛北部	11,773	21.1%	61	42	970	19.2%	5.0	43

東葛北部

図表12 介護施設定員数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



■ 在宅支援の状況

75歳以上人口当たり在宅療養支援病院は偏差値44と少ない。在宅療養支援診療所数は偏差値43と少ない。

人口当たり回復期病床は偏差値49と全国平均レベルである。人口あたり地域包括ケア病床は偏差値43と少ない。

図表13 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所

老人保健福祉圏域	在宅療養支援病院	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	在宅療養支援診療所	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,698		0.1	(0.1)	15,280		0.8	(0.4)
東葛北部	8	16.3%	0.0	44	106	26.6%	0.5	43

図表14 回復期病床数、地域包括ケア病床数

老人保健福祉圏域	回復期病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	地域包括ケア病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	87,589		69.4	(53.9)	99,665		79.0	(71.5)
東葛北部	874	18.5%	62.1	49	419	17.5%	29.8	43

東葛北部

■ 訪問介護の状況

居宅サービスは、訪問介護の事業所数が75歳以上1,000人当たり偏差値49と全国平均レベル、訪問看護が偏差値47とやや少なく、通所介護が偏差値48と全国平均レベルである。通所リハが偏差値43と少なく、訪問入浴が偏差値49と全国平均レベル、短期入所が偏差値47とやや少なく、居宅介護支援が偏差値46とやや少ない。訪問介護利用者数は偏差値50と全国平均レベルである。

在宅介護に勤務する介護職員が偏差値52と全国平均レベル、訪問看護に従事する看護師が偏差値44と全国平均レベルを下回る。

図表15 居宅サービス事業所数

老人保健福祉圏域	訪問介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問看護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	通所介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	34,697		1.9	(0.7)	14,163		0.8	(0.3)	44,188		2.4	(0.8)
東葛北部	343	22.8%	1.8	49	133	25.3%	0.7	47	427	22.6%	2.2	48

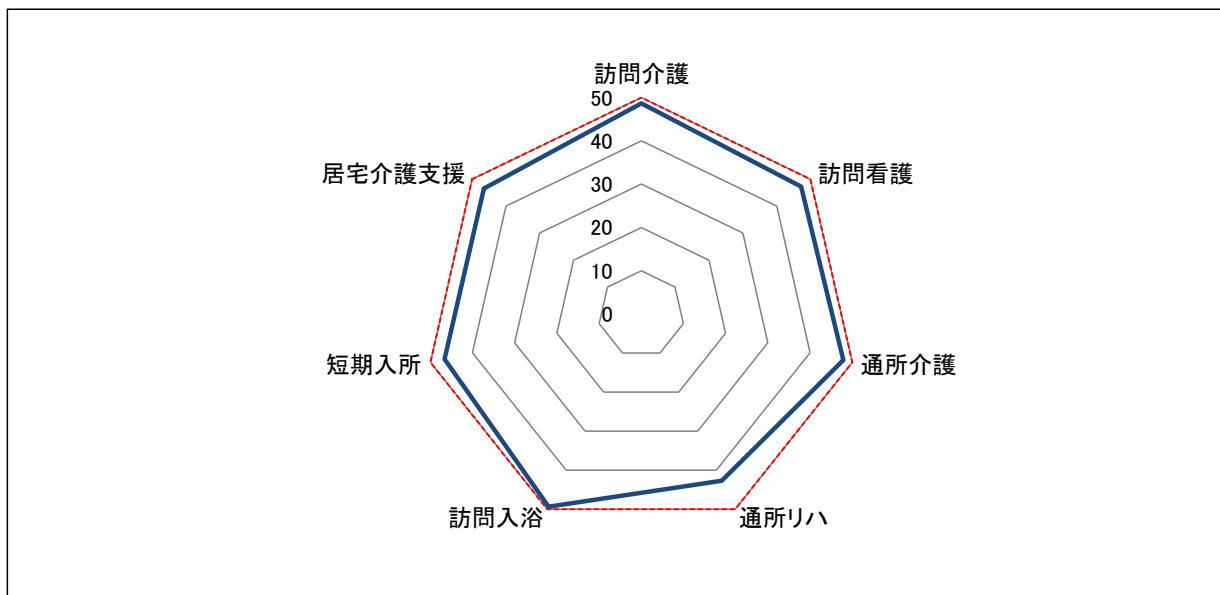
老人保健福祉圏域	通所リハ	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問入浴	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	短期入所	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	8,065		0.4	(0.2)	1,741		0.1	(0.1)	11,069		0.6	(0.3)
東葛北部	52	18.4%	0.3	43	17	16.2%	0.1	49	97	19.6%	0.5	47

老人保健福祉圏域	居宅介護支援	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	39,154		2.1	(0.5)
東葛北部	373	20.6%	1.9	46

図表16 訪問介護利用者数、介護サービス従事介護職員数（在宅介護）、
介護サービス従事看護師数（訪問看護）

老人保健福祉圏域	訪問介護利用者数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護職員数(在宅)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(訪問)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,147,886		61.7	(22.8)	229,090		12.3	(5.1)	68,873		3.7	(1.3)
東葛北部	11,761	23.3%	60.9	50	2,605	25.1%	13.5	52	572	25.2%	3.0	44

図表17 居宅サービス事業所数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



印旛

■ 人口動態と要介護者の現状

印旛は、人口718,337人である。第1号被保険者人口(65歳以上人口)は205,367人、高齢化率(65歳以上人口割合)は29%と全国平均レベルである。

要介護数(認定者)は19,536人、要介護認定率は10%と非常に低い。うち要介護3以上は9,705人、要介護者数に占める割合は50%と高い。

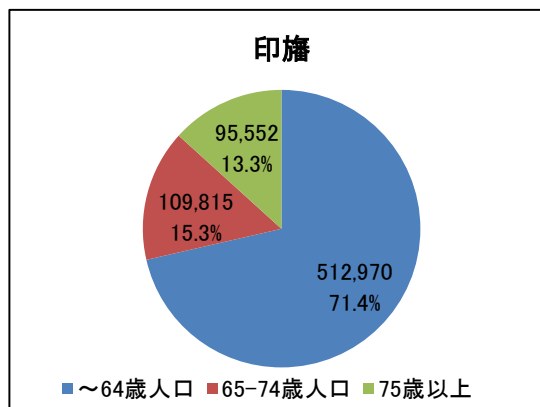
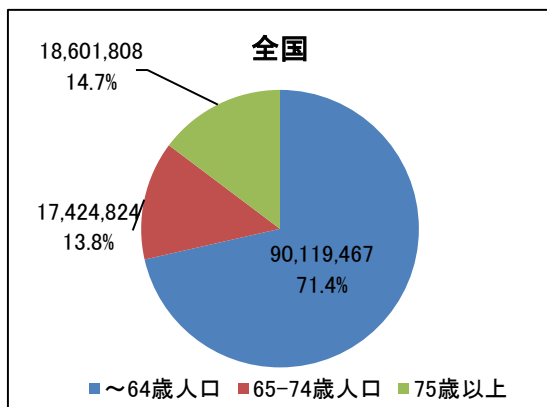
図表1 人口動態

老人保健福祉圏域	2020年人口	2020年65歳以上人口	2020年75歳以上人口	高齢化率	偏差値 *全国は標準偏差	高齢者世帯数	うち夫婦世帯比率	うち独居世帯比率
全国	126,146,099	36,026,632	18,601,808	29%	(6%)	22,655,031	29%	30%
印旛	718,337	205,367	95,552	29%	50	128,268	34%	23%

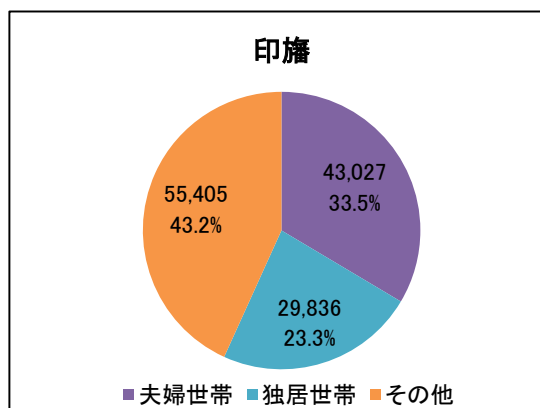
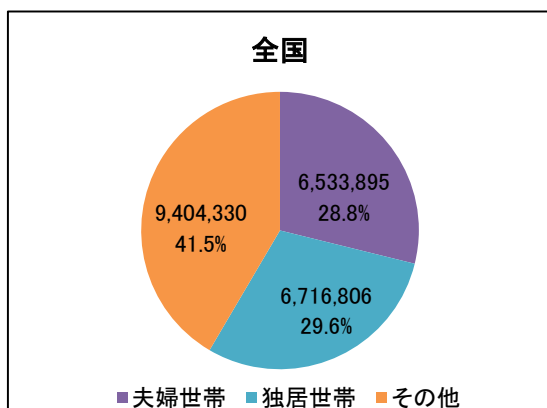
図表2 要介護者の現状

老人保健福祉圏域	要介護者数(認定者)	要介護認定率	偏差値 *全国は標準偏差	要介護3以上認定数	要介護3以上全認定者に占める比率	偏差値 *全国は標準偏差
全国	4,807,506	13%	(2%)	2,299,792	48%	(3%)
印旛	19,536	10%	27	9,705	50%	55

図表3 人口動態



図表4 世帯の状況



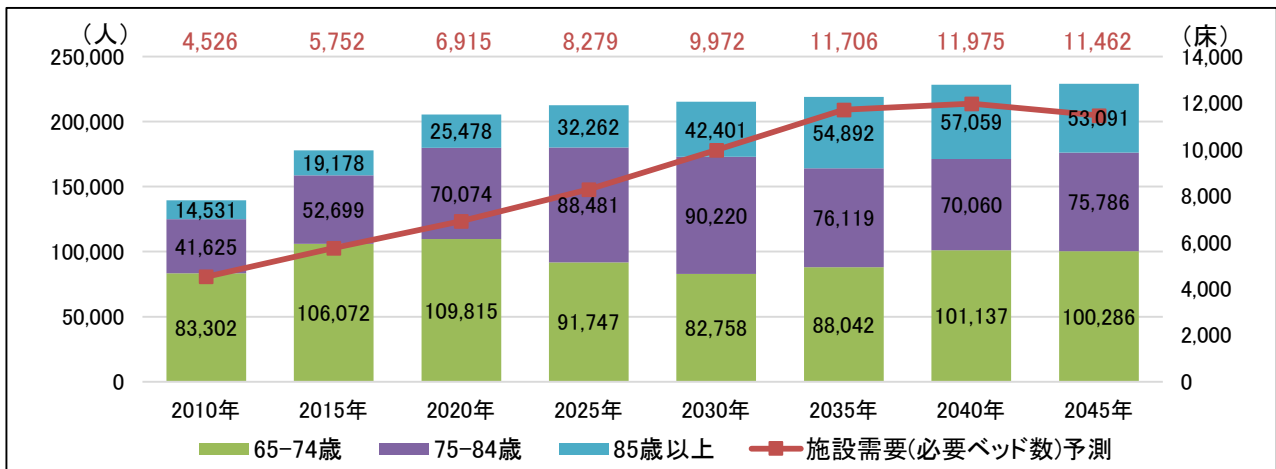
印旛

■ 医療・介護の需要(人口動態)

図表5に示すように、印旛の65歳以上人口のピークは2045年、65-74歳人口のピークは2020年、75-84歳人口のピークは2030年、85歳以上人口のピークは2040年と推計されている。75歳以上人口は、2015年が71,877(52,699+19,178)人であるが、ピーク時の2030年には132,621人まで増加すると推計され、2015年比85%増加する。

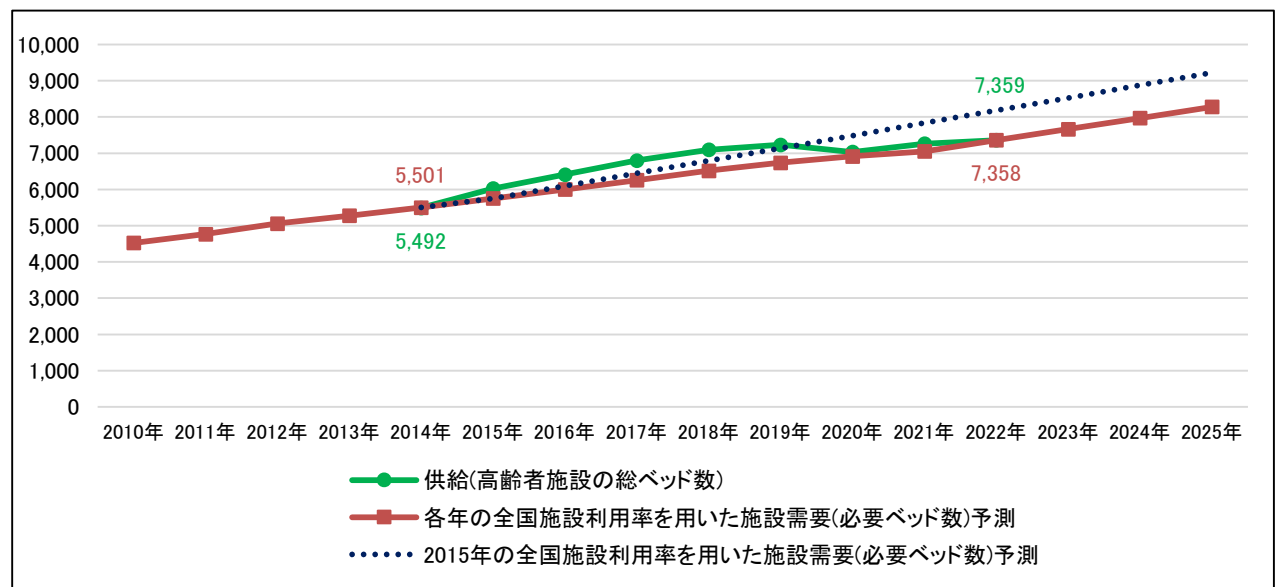
全国平均の年齢階級別高齢者施設利用率を用いて推計した高齢者施設の需要によると、印旛の施設需要のピークは2040年の11,975人であり、2015年の5,752人と比べ、108%増加すると推計された。

図表5 人口構成と高齢者施設需要の推移(2010年から2045年)



図表6は、印旛の高齢者施設に関する2010年から2025年までの需要(必要ベッド数)予測と2014年から2022年までの供給量(高齢者施設の総ベッド数)の推移を表す。2014年は需要5,501人、供給5,492人と「供給<需要(0%)」である。2022年は需要7,358人、供給7,359人と「供給>需要(+0%)」である。

図表6 高齢者施設の需要と供給の推移予測(2010年から2025年)



印旛

■ 介護施設の状況

総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、7,711人(75歳以上1,000人当たりの偏差値48)と全国平均レベルである。そのうち、介護保険施設の定員が5,214床(偏差値49)、高齢者住宅等が2,497床(偏差値48)である。介護保険施設、高齢者住宅等ともに全国平均レベルである。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設47、特別養護老人ホーム54、介護療養型医療施設なし(偏差値45)、介護医療院なし(偏差値44)、有料老人ホーム53、軽費ホームなし(偏差値44)、グループホーム41、サ高住(特定施設)57である。

高齢者施設・住宅に勤務する介護職員が偏差値46と全国平均レベルをやや下回り、高齢者施設・住宅に勤務する看護師が偏差値45と全国平均レベルをやや下回る。

図表7 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

老人保健福祉圏域	総高齢者施設・住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護保険施設定員(病床)数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	高齢者住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,565,369		84	(15.4)	1,036,035		56	(14.2)	529,334		28	(10.7)
印旛	7,711	11.3%	81	48	5,214	11.8%	55	49	2,497	10.4%	26	48

図表8 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数、介護医療院定員数

老人保健福祉圏域	老人保健施設(老健)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	特別養護老人ホーム(特養)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護療養病床数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	365,083		20	(6.6)	605,983		33	(10.1)	25,266		1.4	(2.7)
印旛	1,674	11.3%	18	47	3,540	13.0%	37	54	0	0.0%	0	45

老人保健福祉圏域	介護医療院定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	39,703		2.1	(3.6)
印旛	0	0.0%	0	44

図表9 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

老人保健福祉圏域	有料老人ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	軽費ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	グループホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	258,955		13.9	(9.2)	24,123		1.3	(2.1)	213,148		11.5	(5.7)
印旛	1,591	10.3%	16.7	53	0	0.0%	0	44	603	8.5%	6.3	41

図表10 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住)定員数

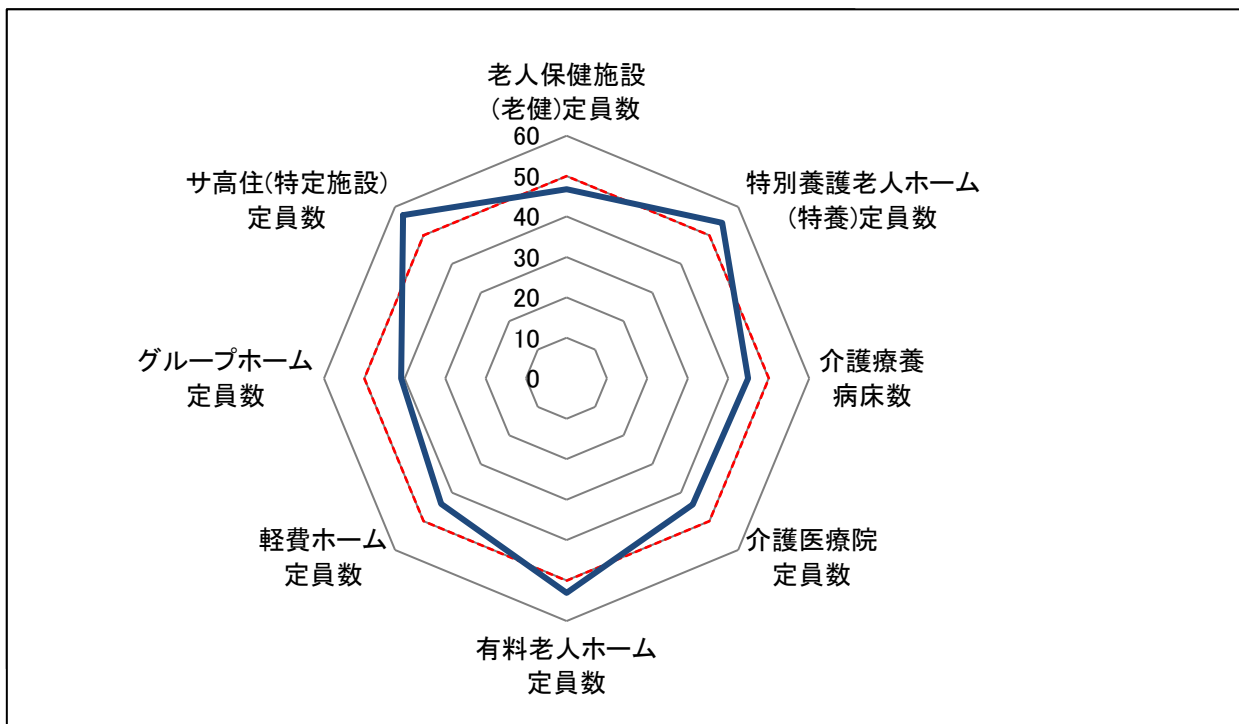
老人保健福祉圏域	サ高住(特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	※参考値	サ高住(非特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	33,108		1.8	(2.0)		241,594		13.0	(6.6)
印旛	303	24.9%	3.2	57		778	6.4%	8.1	43

図表11 介護サービス従事介護職員数(介護施設等)、介護サービス従事看護師数(介護施設)

老人保健福祉圏域	介護職員数(介護施設等)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,327,531		71	(12.6)	119,762		6.4	(2.1)
印旛	6,394	11.4%	67	46	508	10.0%	5.3	45

印旛

図表12 介護施設定員数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



■ 在宅支援の状況

75歳以上人口当たり在宅療養支援病院は偏差値46とやや少ない。在宅療養支援診療所数は偏差値38と少ない。

人口当たり回復期病床は偏差値50と全国平均レベルである。人口あたり地域包括ケア病床は偏差値44と少ない。

図表13 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所

老人保健福祉圏域	在宅療養支援病院	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	在宅療養支援診療所	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,698		0.1	(0.1)	15,280		0.8	(0.4)
印旛	6	12.2%	0.1	46	32	8.0%	0.3	38

図表14 回復期病床数、地域包括ケア病床数

老人保健福祉圏域	回復期病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	地域包括ケア病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	87,589		69.4	(53.9)	99,665		79.0	(71.5)
印旛	487	10.3%	67.8	50	247	10.3%	34.4	44

印旛

■ 訪問介護の状況

居宅サービスは、訪問介護の事業所数が75歳以上1,000人当たり偏差値42と少なく、訪問看護が偏差値39と少なく、通所介護が偏差値50と全国平均レベルである。通所リハが偏差値42と少なく、訪問入浴が偏差値55とやや多く、短期入所が偏差値50と全国平均レベル、居宅介護支援が偏差値44と少ない。訪問介護利用者数は偏差値39と少ない。

在宅介護に勤務する介護職員が偏差値40と全国平均レベルを下回り、訪問看護に従事する看護師が偏差値35と全国平均レベルを下回る。

図表15 居宅サービス事業所数

老人保健福祉圏域	訪問介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問看護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	通所介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	34,697		1.9	(0.7)	14,163		0.8	(0.3)	44,188		2.4	(0.8)
印旛	128	8.5%	1.3	42	45	8.6%	0.5	39	228	12.1%	2.4	50

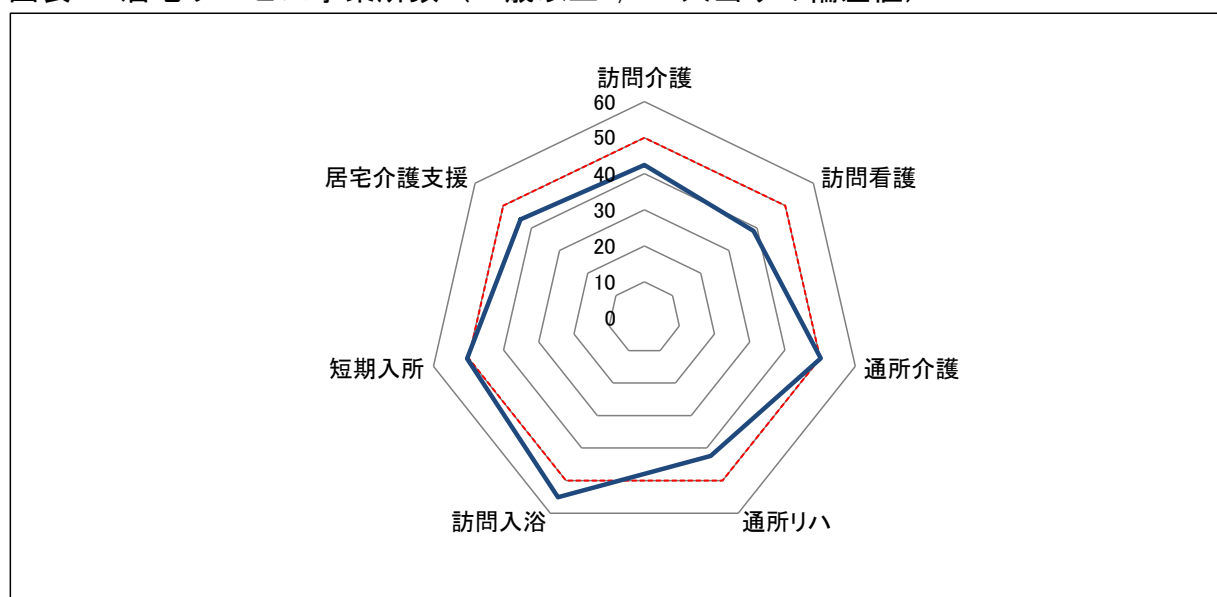
老人保健福祉圏域	通所リハ	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問入浴	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	短期入所	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	8,065		0.4	(0.2)	1,741		0.1	(0.1)	11,069		0.6	(0.3)
印旛	25	8.8%	0.3	42	13	12.4%	0.1	55	58	11.7%	0.6	50

老人保健福祉圏域	居宅介護支援	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	39,154		2.1	(0.5)
印旛	172	9.5%	1.8	44

図表16 訪問介護利用者数、介護サービス従事介護職員数（在宅介護）、
介護サービス従事看護師数（訪問看護）

老人保健福祉圏域	訪問介護利用者数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護職員数(在宅)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(訪問)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,147,886		61.7	(22.8)	229,090		12.3	(5.1)	68,873		3.7	(1.3)
印旛	3,459	6.9%	36.2	39	685	6.6%	7.2	40	159	7.0%	1.7	35

図表17 居宅サービス事業所数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



香取海匠

■ 人口動態と要介護者の現状

香取海匠は、人口262,351人である。第1号被保険者人口(65歳以上人口)は93,950人、高齢化率(65歳以上人口割合)は36%と高い。

要介護数(認定者)は12,268人、要介護認定率は13%と全国平均レベルである。うち要介護3以上は6,003人、要介護者数に占める割合は49%とやや高い。

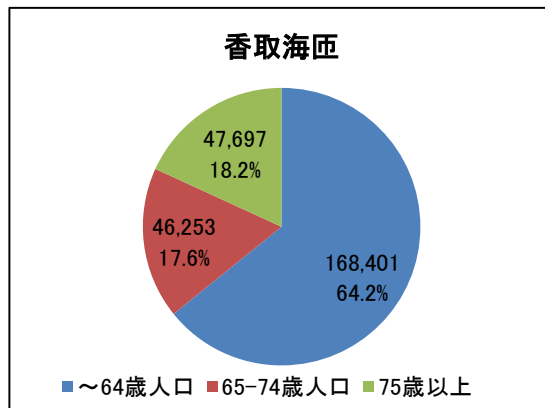
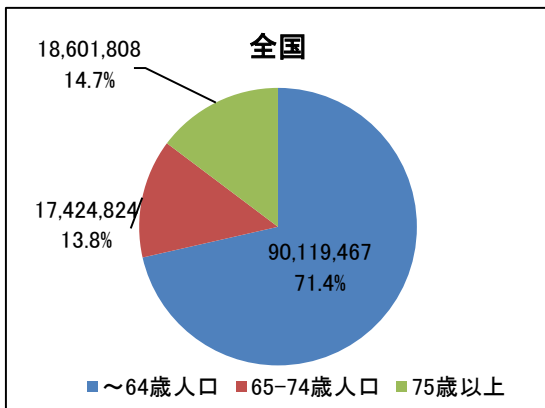
図表1 人口動態

老人保健福祉圏域	2020年人口	2020年65歳以上人口	2020年75歳以上人口	高齢化率	偏差値 *全国は標準偏差	高齢者世帯数	うち夫婦世帯比率	うち独居世帯比率
全国	126,146,099	36,026,632	18,601,808	29%	(6%)	22,655,031	29%	30%
香取海匠	262,351	93,950	47,697	36%	62	58,972	22%	23%

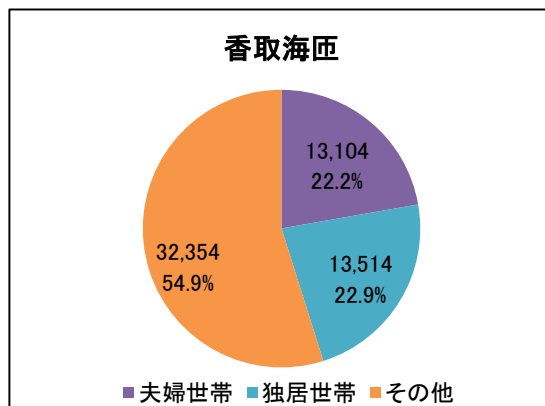
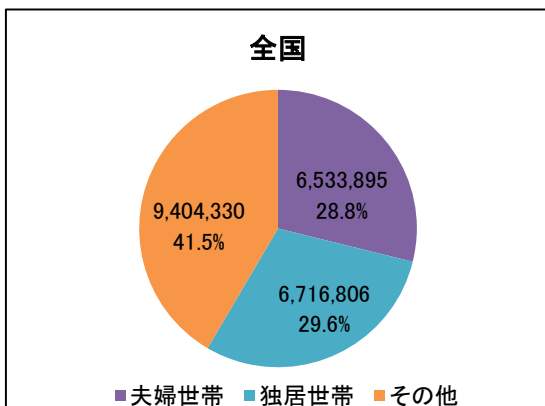
図表2 要介護者の現状

老人保健福祉圏域	要介護者数(認定者)	要介護認定率	偏差値 *全国は標準偏差	要介護3以上認定数	要介護3以上全認定者に占める比率	偏差値 *全国は標準偏差
全国	4,807,506	13%	(2%)	2,299,792	48%	(3%)
香取海匠	12,268	13%	48	6,003	49%	53

図表3 人口動態



図表4 世帯の状況



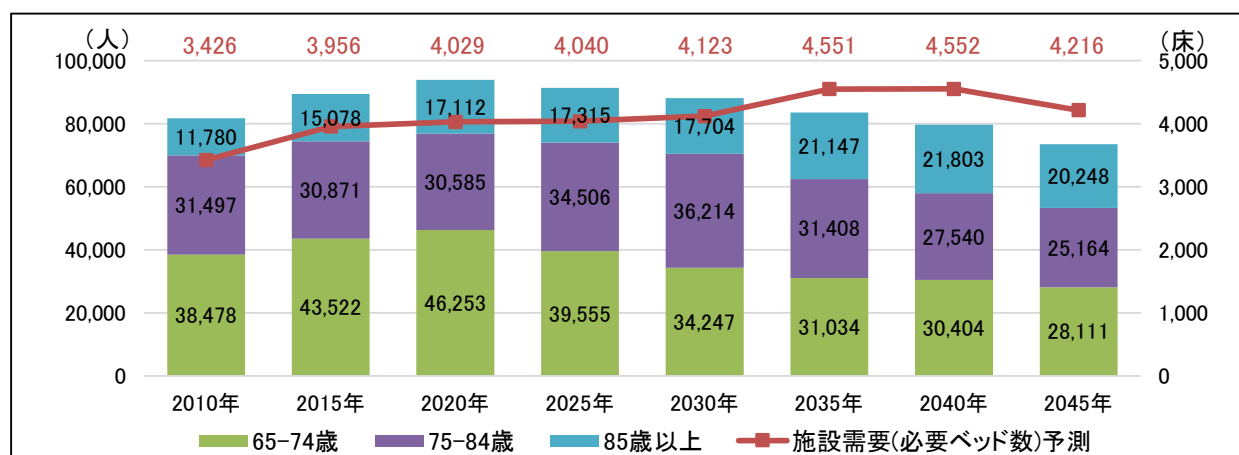
香取海匠

■ 医療・介護の需要(人口動態)

図表5に示すように、香取海匠の65歳以上人口のピークは2020年、65-74歳人口のピークは2020年、75-84歳人口のピークは2030年、85歳以上人口のピークは2040年と推計されている。75歳以上人口は、2015年が45,949(30,871+15,078)人であるが、ピーク時の2030年には53,918人まで増加すると推計され、2015年比17%増加する。

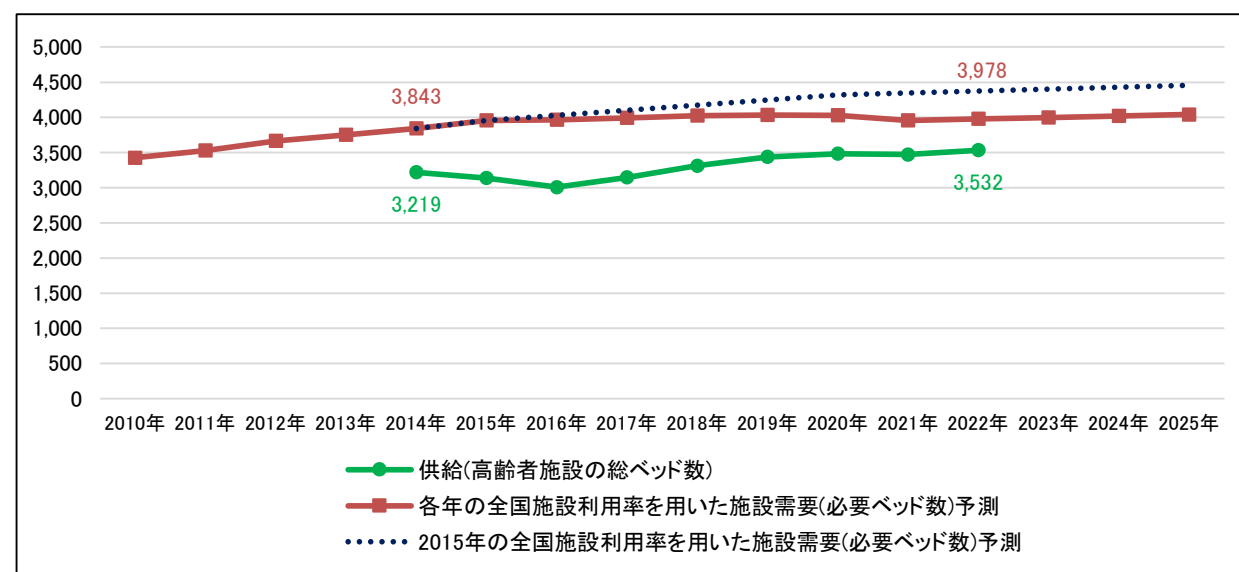
全国平均の年齢階級別高齢者施設利用率を用いて推計した高齢者施設の需要によると、香取海匠の施設需要のピークは2040年の4,552人であり、2015年の3,956人と比べ、15%増加すると推計された。

図表5 人口構成と高齢者施設需要の推移(2010年から2045年)



図表6は、香取海匠の高齢者施設に関する2010年から2025年までの需要(必要ベッド数)予測と2014年から2022年までの供給量(高齢者施設の総ベッド数)の推移を表す。2014年は需要3,843人、供給3,219人と「供給<需要(-16%)」である。2022年は需要3,978人、供給3,532人と「供給<需要(-11%)」である。

図表6 高齢者施設の需要と供給の推移予測(2010年から2025年)



香取海匠

■ 介護施設の状況

総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、3,493人(75歳以上1,000人当たりの偏差値43)と全国平均レベルを下回る。そのうち、介護保険施設の定員が2,964床(偏差値55)、高齢者住宅等が529床(偏差値34)である。介護保険施設は全国平均レベルをやや上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを大きく下回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設52、特別養護老人ホーム56、介護療養型医療施設48、介護医療院50、有料老人ホーム37、軽費ホーム47、グループホーム45、サ高住(特定施設)なし(偏差値41)である。

高齢者施設・住宅に勤務する介護職員が偏差値44と全国平均レベルを下回り、高齢者施設・住宅に勤務する看護師が偏差値51と全国平均レベルである。

図表7 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

老人保健福祉圏域	総高齢者施設・住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	介護保険施設定員(病床)数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	高齢者住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,565,369		84	(15.4)	1,036,035		56	(14.2)	529,334		28	(10.7)
香取海匠	3,493	5.1%	73	43	2,964	6.7%	62	55	529	2.2%	11	34

図表8 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数、介護医療院定員数

老人保健福祉圏域	老人保健施設(老健)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	特別養護老人ホーム(特養)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	介護療養病床数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	365,083		20	(6.6)	605,983		33	(10.1)	25,266		1.4	(2.7)
香取海匠	1,000	6.7%	21	52	1,821	6.7%	38	56	43	3.8%	0.9	48

老人保健福祉圏域	介護医療院定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	39,703		2.1	(3.6)
香取海匠	100	10.0%	2.1	50

図表9 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

老人保健福祉圏域	有料老人ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	軽費ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	グループホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	258,955		13.9	(9.2)	24,123		1.3	(2.1)	213,148		11.5	(5.7)
香取海匠	89	0.6%	1.9	37	30	18.8%	0.6	47	410	5.8%	8.6	45

図表10 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住)定員数

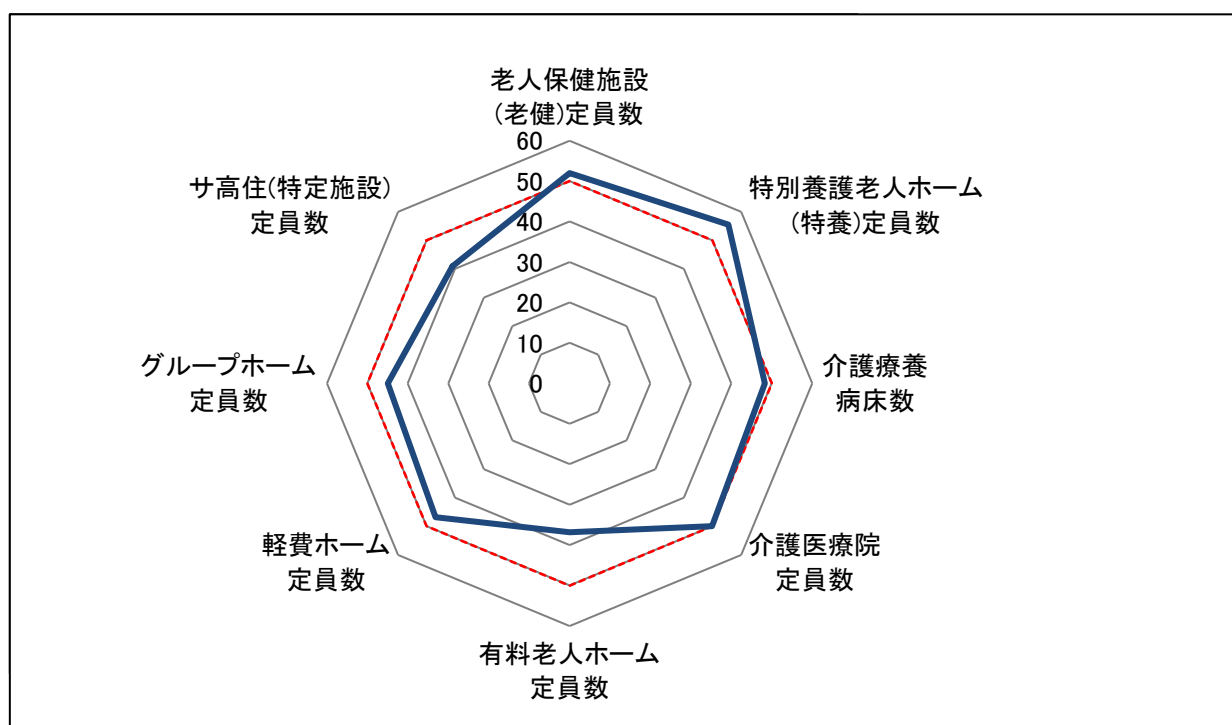
老人保健福祉圏域	サ高住(特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	※参考値	サ高住(非特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	33,108		1.8	(2.0)		241,594		13.0	(6.6)
香取海匠	0	0.0%	0	41		234	1.9%	4.9	38

図表11 介護サービス従事介護職員数(介護施設等)、介護サービス従事看護師数(介護施設)

老人保健福祉圏域	介護職員数(介護施設等)	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,327,531		71	(12.6)	119,762		6.4	(2.1)
香取海匠	3,014	5.4%	63	44	314	6.2%	6.6	51

香取海匠

図表12 介護施設定員数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



■ 在宅支援の状況

75歳以上人口当たり在宅療養支援病院は偏差値46とやや少ない。在宅療養支援診療所数は偏差値37と少ない。

人口当たり回復期病床は偏差値50と全国平均レベルである。人口あたり地域包括ケア病床は偏差値47とやや少ない。

図表13 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所

老人保健福祉圏域	在宅療養支援病院	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	在宅療養支援診療所	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,698		0.1	(0.1)	15,280		0.8	(0.4)
香取海匠	3	6.1%	0.1	46	15	3.8%	0.3	37

図表14 回復期病床数、地域包括ケア病床数

老人保健福祉圏域	回復期病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	地域包括ケア病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	87,589		69.4	(53.9)	99,665		79.0	(71.5)
香取海匠	177	3.8%	67.5	50	143	6.0%	54.5	47

香取海匠

■ 訪問介護の状況

居宅サービスは、訪問介護の事業所数が75歳以上1,000人当たり偏差値47とやや少なく、訪問看護が偏差値43と少なく、通所介護が偏差値48と全国平均レベルである。通所リハが偏差値49と全国平均レベル、訪問入浴が偏差値56と多く、短期入所が偏差値50と全国平均レベル、居宅介護支援が偏差値51と全国平均レベルである。訪問介護利用者数は偏差値44と少ない。

在宅介護に勤務する介護職員が偏差値42と全国平均レベルを下回り、訪問看護に従事する看護師が偏差値42と全国平均レベルを下回る。

図表15 居宅サービス事業所数

老人保健福祉圏域	訪問介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問看護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	通所介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	34,697		1.9	(0.7)	14,163		0.8	(0.3)	44,188		2.4	(0.8)
香取海匠	79	5.2%	1.7	47	28	5.3%	0.6	43	107	5.7%	2.2	48

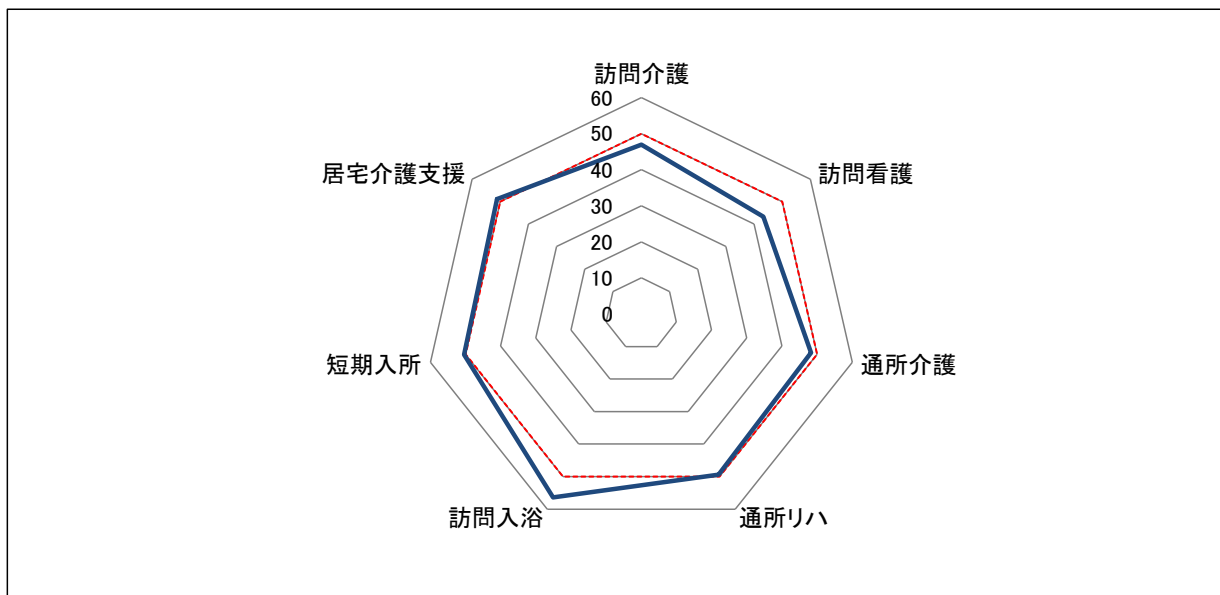
老人保健福祉圏域	通所リハ	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問入浴	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	短期入所	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	8,065		0.4	(0.2)	1,741		0.1	(0.1)	11,069		0.6	(0.3)
香取海匠	20	7.1%	0.4	49	7	6.7%	0.1	56	29	5.8%	0.6	50

老人保健福祉圏域	居宅介護支援	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	39,154		2.1	(0.5)
香取海匠	103	5.7%	2.2	51

図表16 訪問介護利用者数、介護サービス従事介護職員数（在宅介護）、
介護サービス従事看護師数（訪問看護）

老人保健福祉圏域	訪問介護利用者数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護職員数(在宅)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(訪問)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,147,886		61.7	(22.8)	229,090		12.3	(5.1)	68,873		3.7	(1.3)
香取海匠	2,239	4.4%	46.9	44	381	3.7%	8.0	42	125	5.5%	2.6	42

図表17 居宅サービス事業所数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



山武長生夷隅

■ 人口動態と要介護者の現状

山武長生夷隅は、人口410,235人である。第1号被保険者人口(65歳以上人口)は148,398人、高齢化率(65歳以上人口割合)は36%と高い。

要介護数(認定者)は18,626人、要介護認定率は13%とやや低い。うち要介護3以上は9,797人、要介護者数に占める割合は53%と高い。

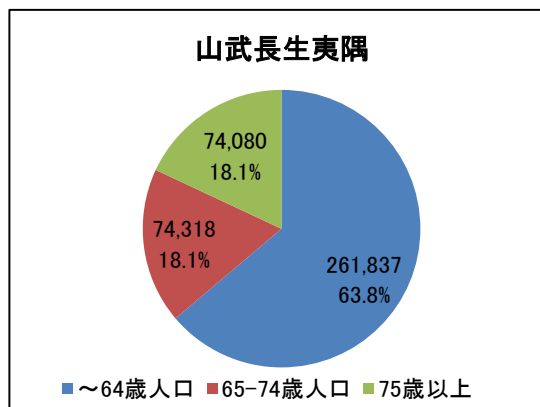
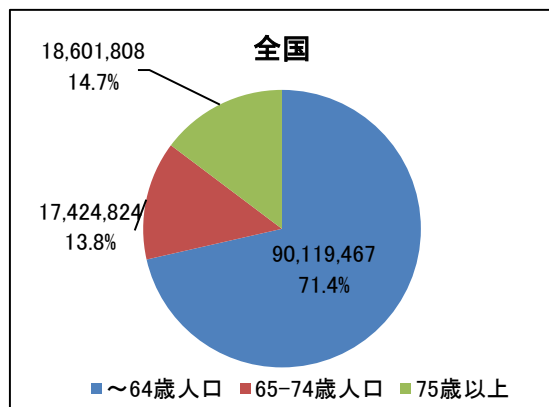
図表1 人口動態

老人保健福祉圏域	2020年人口	2020年65歳以上人口	2020年75歳以上人口	高齢化率	偏差値 *全国は標準偏差	高齢者世帯数	うち夫婦世帯比率	うち独居世帯比率
全国	126,146,099	36,026,632	18,601,808	29%	(6%)	22,655,031	29%	30%
山武長生夷隅	410,235	148,398	74,080	36%	63	93,574	28%	26%

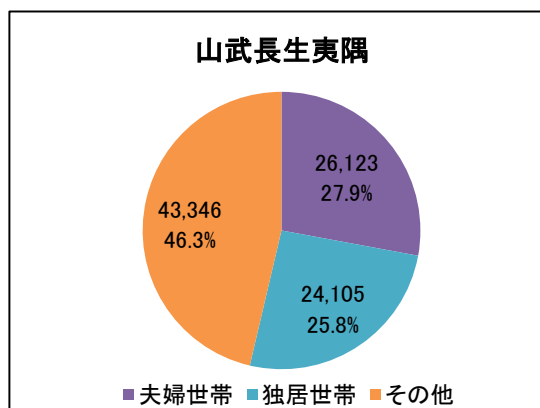
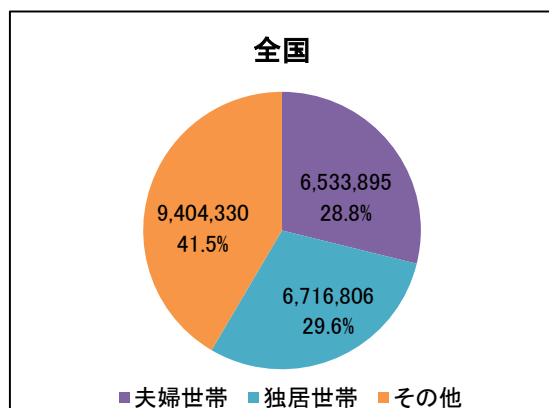
図表2 要介護者の現状

老人保健福祉圏域	要介護者数(認定者)	要介護認定率	偏差値 *全国は標準偏差	要介護3以上認定数	要介護3以上全認定者に占める比率	偏差値 *全国は標準偏差
全国	4,807,506	13%	(2%)	2,299,792	48%	(3%)
山武長生夷隅	18,626	13%	45	9,797	53%	64

図表3 人口動態



図表4 世帯の状況



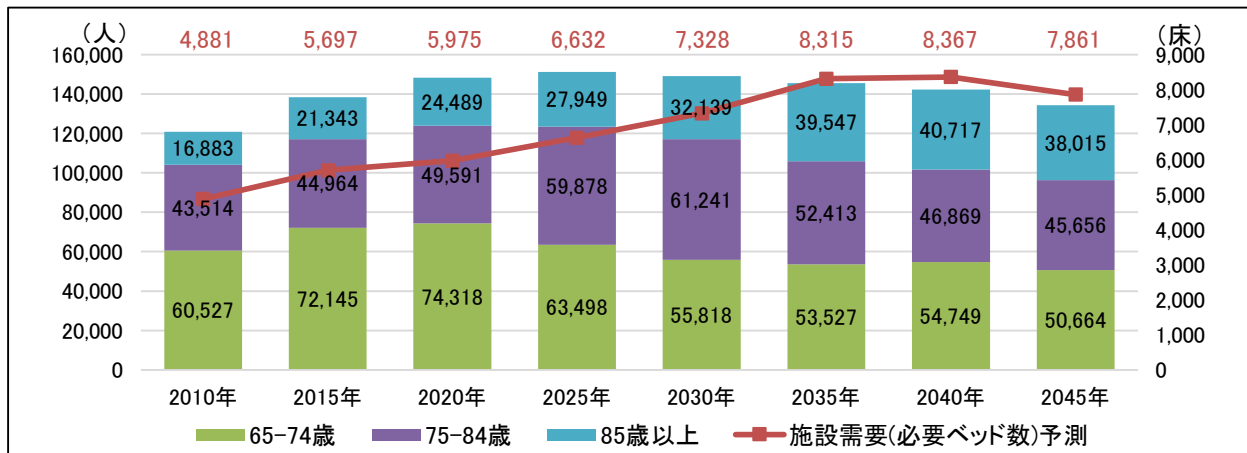
山武長生夷隅

■ 医療・介護の需要(人口動態)

図表5に示すように、山武長生夷隅の65歳以上人口のピークは2025年、65-74歳人口のピークは2020年、75-84歳人口のピークは2030年、85歳以上人口のピークは2040年と推計されている。75歳以上人口は、2015年が66,307(44,964+21,343)人であるが、ピーク時の2030年には93,380人まで増加すると推計され、2015年比41%増加する。

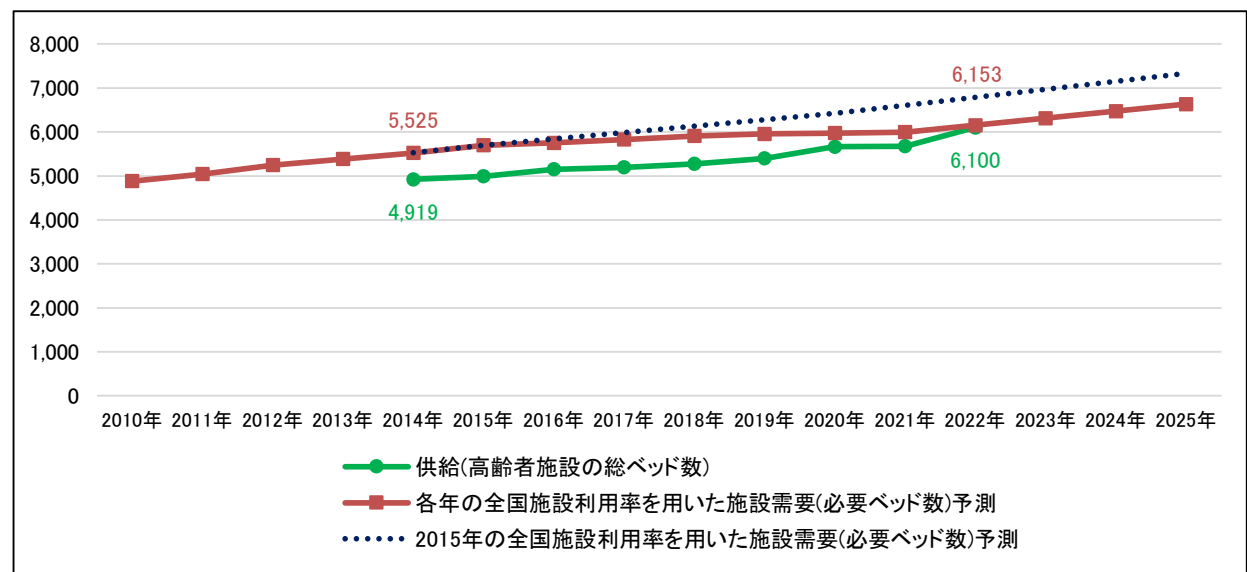
全国平均の年齢階級別高齢者施設利用率を用いて推計した高齢者施設の需要によると、山武長生夷隅の施設需要のピークは2040年の8,367人であり、2015年の5,697人と比べ、47%増加すると推計された。

図表5 人口構成と高齢者施設需要の推移 (2010年から2045年)



図表6は、山武長生夷隅の高齢者施設に関する2010年から2025年までの需要(必要ベッド数)予測と2014年から2022年までの供給量(高齢者施設の総ベッド数)の推移を表す。2014年は需要5,525人、供給4,919人と「供給<需要(-11%)」である。2022年は需要6,153人、供給6,100人と「供給<需要(-1%)」である。

図表6 高齢者施設の需要と供給の推移予測 (2010年から2025年)



山武長生夷隅

■ 介護施設の状況

総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、5,928人(75歳以上1,000人当たりの偏差値47)と全国平均レベルをやや下回る。そのうち、介護保険施設の定員が4,669床(偏差値55)、高齢者住宅等が1,259床(偏差値39)である。介護保険施設は全国平均レベルをやや上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設51、特別養護老人ホーム59、介護療養型医療施設45、介護医療院46、有料老人ホーム43、軽費ホームなし(偏差値44)、グループホーム45、サ高住(特定施設)45である。

高齢者施設・住宅に勤務する介護職員が偏差値50と全国平均レベル、高齢者施設・住宅に勤務する看護師が偏差値46と全国平均レベルをやや下回る。

図表7 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

老人保健福祉圏域	総高齢者施設・住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	介護保険施設定員(病床)数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	高齢者住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,565,369		84	(15.4)	1,036,035		56	(14.2)	529,334		28	(10.7)
山武長生夷隅	5,928	8.7%	80	47	4,669	10.5%	63	55	1,259	5.3%	17	39

図表8 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数、介護医療院定員数

老人保健福祉圏域	老人保健施設(老健)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	特別養護老人ホーム(特養)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	介護療養病床数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	365,083		20	(6.6)	605,983		33	(10.1)	25,266		1.4	(2.7)
山武長生夷隅	1,525	10.3%	21	51	3,088	11.3%	42	59	8	0.7%	0.1	45

老人保健福祉圏域	介護医療院定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	39,703		2.1	(3.6)
山武長生夷隅	48	4.8%	0.6	46

図表9 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

老人保健福祉圏域	有料老人ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	軽費ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	グループホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	258,955		13.9	(9.2)	24,123		1.3	(2.1)	213,148		11.5	(5.7)
山武長生夷隅	549	3.5%	7.4	43	0	0.0%	0	44	651	9.2%	8.8	45

図表10 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住)定員数

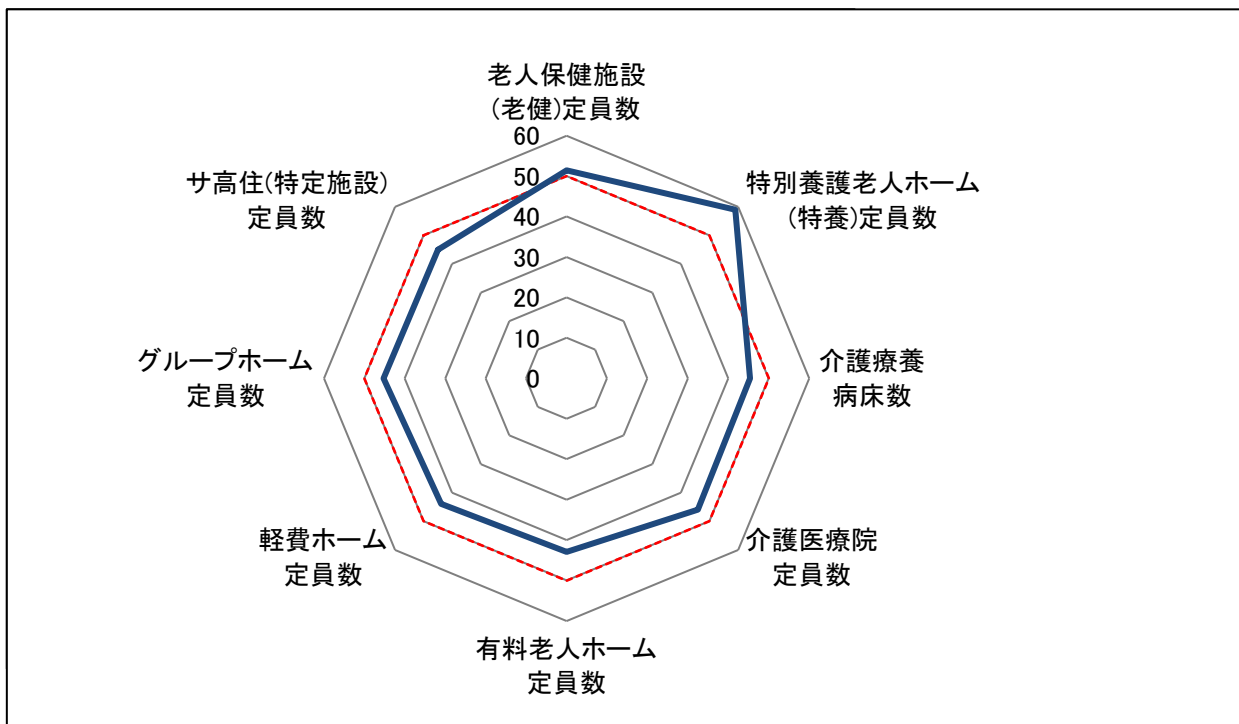
老人保健福祉圏域	サ高住(特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	※参考値	サ高住(非特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	33,108		1.8	(2.0)		241,594		13.0	(6.6)
山武長生夷隅	59	4.8%	0.8	45		358	2.9%	4.8	38

図表11 介護サービス従事介護職員数(介護施設等)、介護サービス従事看護師数(介護施設)

老人保健福祉圏域	介護職員数(介護施設等)	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,327,531		71	(12.6)	119,762		6.4	(2.1)
山武長生夷隅	5,295	9.5%	71	50	412	8.1%	5.6	46

山武長生夷隅

図表12 介護施設定員数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



■ 在宅支援の状況

75歳以上人口当たり在宅療養支援病院は偏差値45とやや少ない。在宅療養支援診療所数は偏差値35と少ない。

人口当たり回復期病床は偏差値49と全国平均レベルである。人口あたり地域包括ケア病床は偏差値49と全国平均レベルである。

図表13 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所

老人保健福祉圏域	在宅療養支援病院	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	在宅療養支援診療所	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,698		0.1	(0.1)	15,280		0.8	(0.4)
山武長生夷隅	4	8.2%	0.1	45	15	3.8%	0.2	35

図表14 回復期病床数、地域包括ケア病床数

老人保健福祉圏域	回復期病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	地域包括ケア病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	87,589		69.4	(53.9)	99,665		79.0	(71.5)
山武長生夷隅	261	5.5%	63.6	49	295	12.3%	71.9	49

山武長生夷隅

■ 訪問介護の状況

居宅サービスは、訪問介護の事業所数が75歳以上1,000人当たり偏差値51と全国平均レベル、訪問看護が偏差値38と少なく、通所介護が偏差値49と全国平均レベルである。通所リハが偏差値46とやや少なく、訪問入浴が偏差値60と多く、短期入所が偏差値55とやや多く、居宅介護支援が偏差値55とやや多い。訪問介護利用者数は偏差値48と全国平均レベルである。

在宅介護に勤務する介護職員が偏差値49と全国平均レベル、訪問看護に従事する看護師が偏差値38と全国平均レベルを下回る。

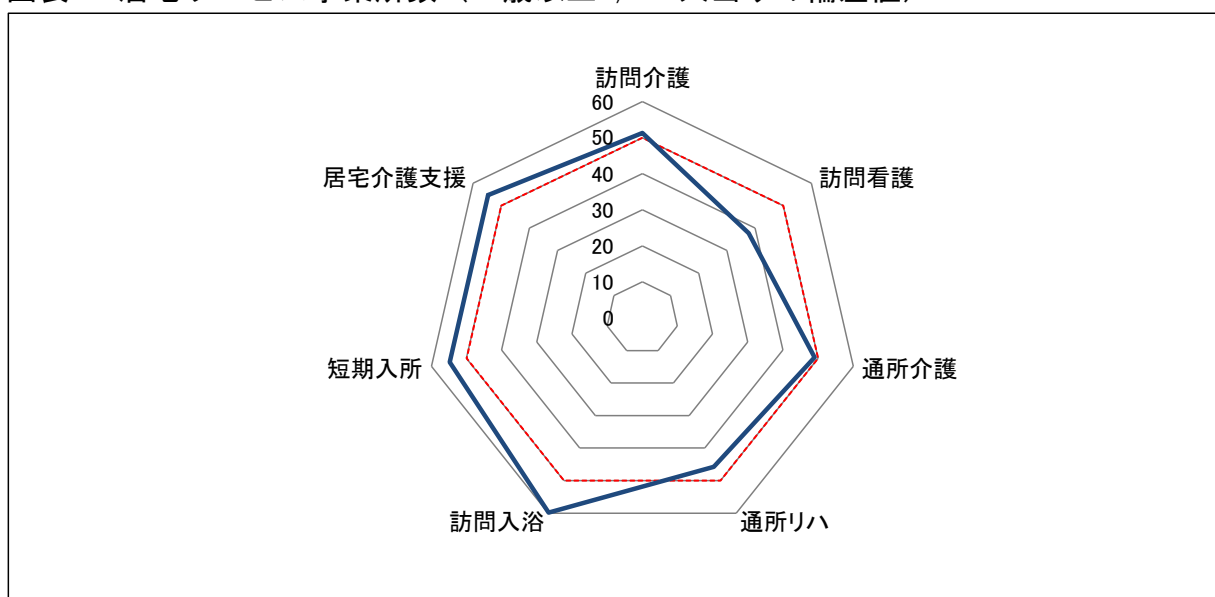
図表15 居宅サービス事業所数

老人保健福祉圏域	訪問介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問看護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	通所介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	34,697		1.9	(0.7)	14,163		0.8	(0.3)	44,188		2.4	(0.8)
山武長生夷隅	145	9.6%	2.0	51	33	6.3%	0.4	38	170	9.0%	2.3	49
老人保健福祉圏域	通所リハ	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問入浴	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	短期入所	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	8,065		0.4	(0.2)	1,741		0.1	(0.1)	11,069		0.6	(0.3)
山武長生夷隅	25	8.8%	0.3	46	13	12.4%	0.2	60	54	10.9%	0.7	55
老人保健福祉圏域	居宅介護支援	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差								
全国	39,154		2.1	(0.5)								
山武長生夷隅	173	9.6%	2.3	55								

図表16 訪問介護利用者数、介護サービス従事介護職員数（在宅介護）、介護サービス従事看護師数（訪問看護）

老人保健福祉圏域	訪問介護利用者数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護職員数(在宅)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(訪問)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,147,886		61.7	(22.8)	229,090		12.3	(5.1)	68,873		3.7	(1.3)
山武長生夷隅	4,229	8.4%	57.1	48	881	8.5%	11.9	49	155	6.8%	2.1	38

図表17 居宅サービス事業所数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



安房

■ 人口動態と要介護者の現状

安房は、人口120,093人である。第1号被保険者人口(65歳以上人口)は51,254人、高齢化率(65歳以上人口割合)は43%と非常に高い。

要介護数(認定者)は7,580人、要介護認定率は15%と高い。うち要介護3以上は3,510人、要介護者数に占める割合は46%とやや低い。

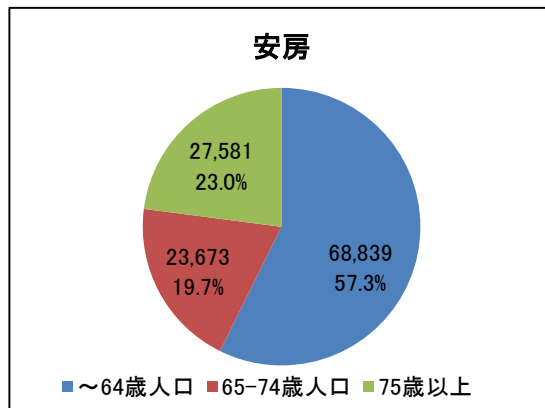
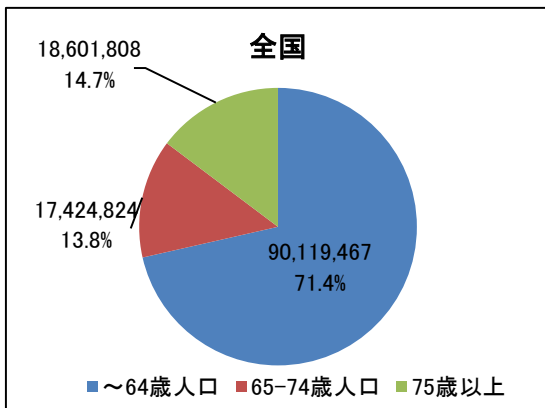
図表1 人口動態

老人保健福祉圏域	2020年人口	2020年65歳以上人口	2020年75歳以上人口	高齢化率	偏差値 *全国は標準偏差	高齢者世帯数	うち夫婦世帯比率	うち独居世帯比率
全国	126,146,099	36,026,632	18,601,808	29%	(6%)	22,655,031	29%	30%
安房	120,093	51,254	27,581	43%	74	31,660	28%	30%

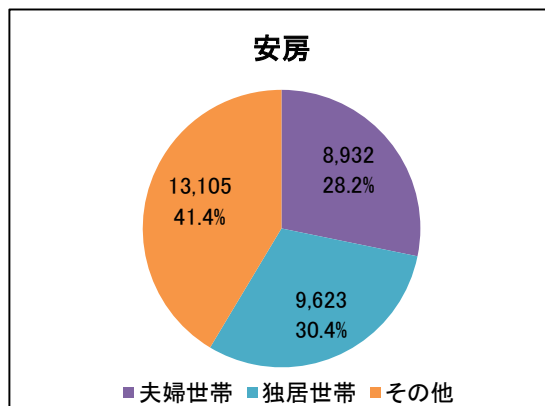
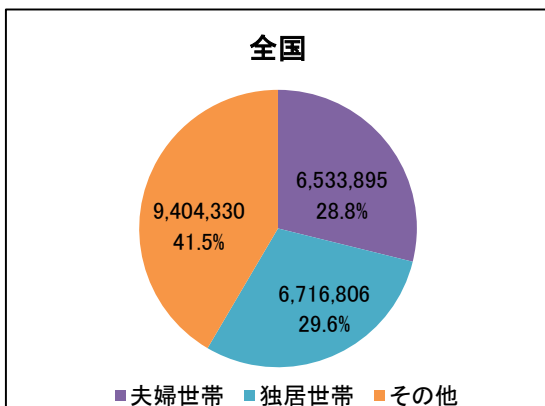
図表2 要介護者の現状

老人保健福祉圏域	要介護者数(認定者)	要介護認定率	偏差値 *全国は標準偏差	要介護3以上認定数	要介護3以上全認定者に占める比率	偏差値 *全国は標準偏差
全国	4,807,506	13%	(2%)	2,299,792	48%	(3%)
安房	7,580	15%	58	3,510	46%	46

図表3 人口動態



図表4 世帯の状況



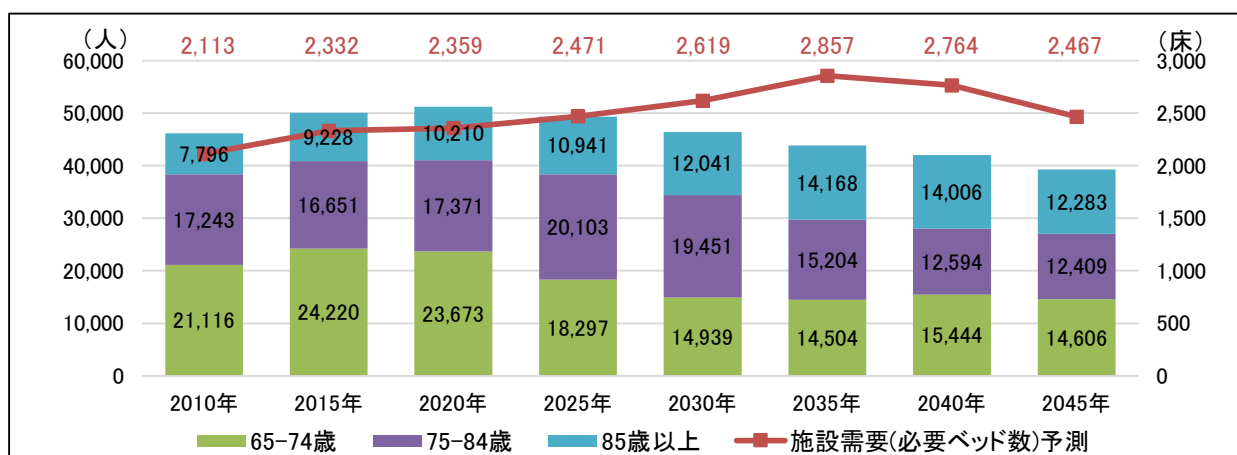
安房

■ 医療・介護の需要(人口動態)

図表5に示すように、安房の65歳以上人口のピークは2020年、65-74歳人口のピークは2015年、75-84歳人口のピークは2025年、85歳以上人口のピークは2035年と推計されている。75歳以上人口は、2015年が25,879(16,651+9,228)人であるが、ピーク時の2030年には31,492人まで増加すると推計され、2015年比22%増加する。

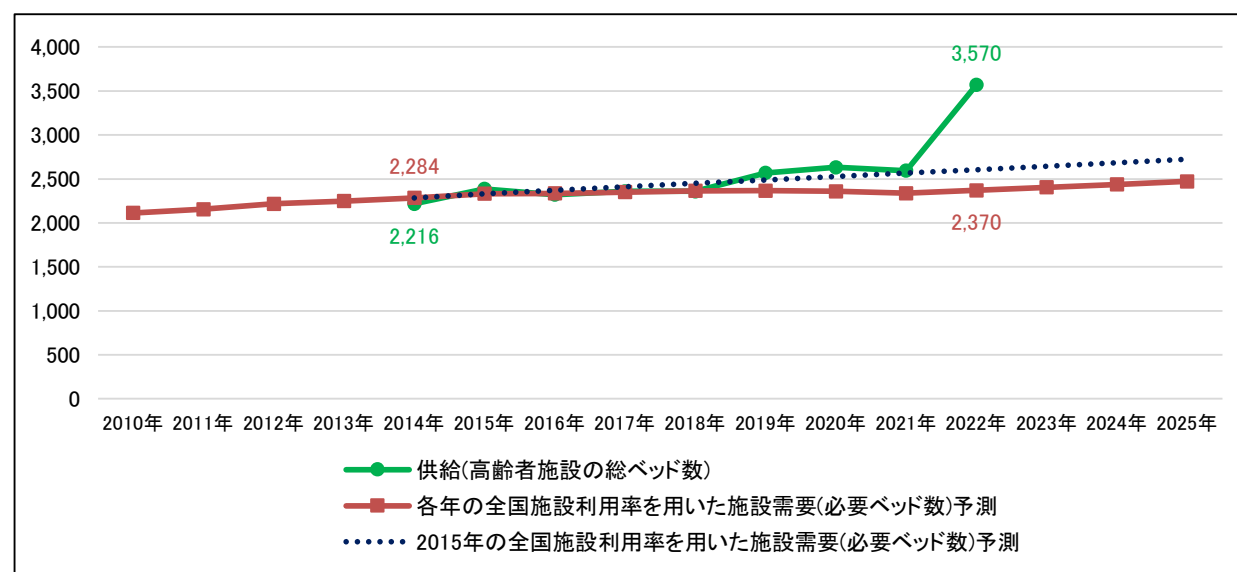
全国平均の年齢階級別高齢者施設利用率を用いて推計した高齢者施設の需要によると、安房の施設需要のピークは2035年の2,857人であり、2015年の2,332人と比べ、23%増加すると推計された。

図表5 人口構成と高齢者施設需要の推移(2010年から2045年)



図表6は、安房の高齢者施設に関する2010年から2025年までの需要(必要ベッド数)予測と2014年から2022年までの供給量(高齢者施設の総ベッド数)の推移を表す。2014年は需要2,284人、供給2,216人と「供給<需要(-3%)」である。2022年は需要2,370人、供給3,570人と「供給>需要(+51%)」である。

図表6 高齢者施設の需要と供給の推移予測(2010年から2025年)



安房

■ 介護施設の状況

総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、3,128人(75歳以上1,000人当たりの偏差値69)と全国平均レベルを大きく上回る。そのうち、介護保険施設の定員が2,124床(偏差値65)、高齢者住宅等が1,004床(偏差値57)である。介護保険施設、高齢者住宅等ともに全国平均レベルを上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設61、特別養護老人ホーム54、介護療養型医療施設86、介護医療院51、有料老人ホーム60、軽費ホームなし(偏差値44)、グループホーム48、サ高住(特定施設)59である。

高齢者施設・住宅に勤務する介護職員が偏差値66と全国平均レベルを大きく上回り、高齢者施設・住宅に勤務する看護師が偏差値83と全国平均レベルを大きく上回る。

図表7 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

老人保健福祉圏域	総高齢者施設・住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	介護保険施設定員(病床)数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	高齢者住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,565,369		84	(15.4)	1,036,035		56	(14.2)	529,334		28	(10.7)
安房	3,128	4.6%	113	69	2,124	4.8%	77	65	1,004	4.2%	36	57

図表8 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数、介護医療院定員数

老人保健福祉圏域	老人保健施設(老健)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	特別養護老人ホーム(特養)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	介護療養病床数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	365,083		20	(6.6)	605,983		33	(10.1)	25,266		1.4	(2.7)
安房	740	5.0%	27	61	1,017	3.7%	37	54	299	26.5%	10.8	86

老人保健福祉圏域	介護医療院定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	39,703		2.1	(3.6)
安房	68	6.8%	2.5	51

図表9 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

老人保健福祉圏域	有料老人ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	軽費ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	グループホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	258,955		13.9	(9.2)	24,123		1.3	(2.1)	213,148		11.5	(5.7)
安房	625	4.0%	22.7	60	0	0.0%	0	44	279	3.9%	10.1	48

図表10 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住)定員数

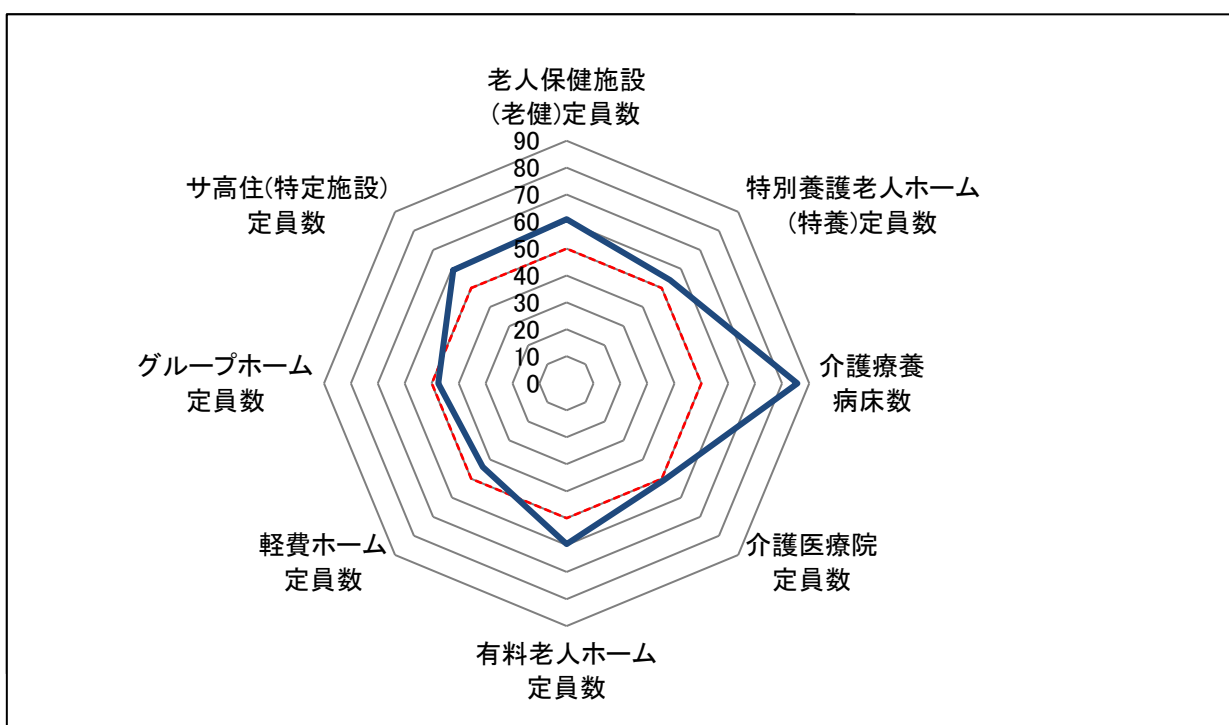
老人保健福祉圏域	サ高住(特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	※参考値	サ高住(非特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	33,108		1.8	(2.0)		241,594		13.0	(6.6)
安房	100	8.2%	3.6	59		119	1.0%	4.3	37

図表11 介護サービス従事介護職員数(介護施設等)、介護サービス従事看護師数(介護施設)

老人保健福祉圏域	介護職員数(介護施設等)	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,327,531		71	(12.6)	119,762		6.4	(2.1)
安房	2,532	4.5%	92	66	372	7.4%	13.5	83

安房

図表12 介護施設定員数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



■ 在宅支援の状況

75歳以上人口当たり在宅療養支援病院は偏差値62と多い。在宅療養支援診療所数は偏差値40と少ない。

人口当たり回復期病床は偏差値52と全国平均レベルである。人口あたり地域包括ケア病床は偏差値57と多い。

図表13 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所

老人保健福祉圏域	在宅療養支援病院	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	在宅療養支援診療所	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,698		0.1	(0.1)	15,280		0.8	(0.4)
安房	5	10.2%	0.2	62	12	3.0%	0.4	40

図表14 回復期病床数、地域包括ケア病床数

老人保健福祉圏域	回復期病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	地域包括ケア病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	87,589		69.4	(53.9)	99,665		79.0	(71.5)
安房	99	2.1%	82.4	52	151	6.3%	125.7	57

安房

■ 訪問介護の状況

居宅サービスは、訪問介護の事業所数が75歳以上1,000人当たり偏差値51と全国平均レベル、訪問看護が偏差値46とやや少なく、通所介護が偏差値52と全国平均レベルである。通所リハが偏差値61と多く、訪問入浴が偏差値43と少なく、短期入所が偏差値55とやや多く、居宅介護支援が偏差値62と多い。訪問介護利用者数は偏差値60と多い。

在宅介護に勤務する介護職員が偏差値51と全国平均レベル、訪問看護に従事する看護師が偏差値42と全国平均レベルを下回る。

図表15 居宅サービス事業所数

老人保健福祉圏域	訪問介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	訪問看護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	通所介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差
全国	34,697		1.9	(0.7)	14,163		0.8	(0.3)	44,188		2.4	(0.8)
安房	53	3.5%	1.9	51	18	3.4%	0.7	46	69	3.6%	2.5	52

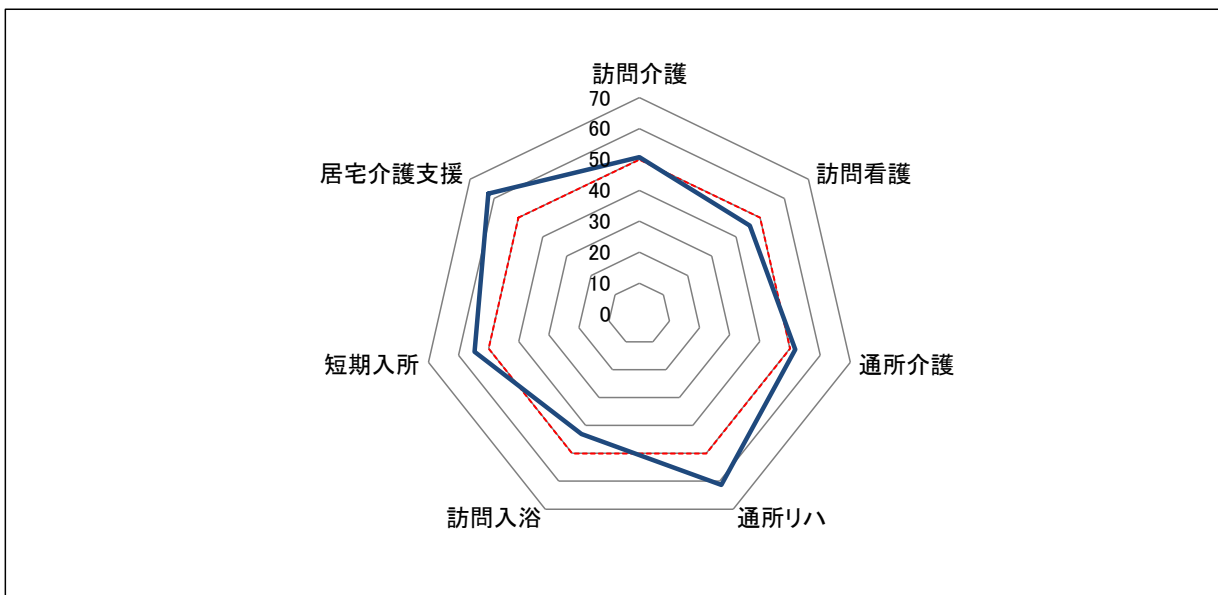
老人保健福祉圏域	通所リハ	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	訪問入浴	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	短期入所	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差
全国	8,065		0.4	(0.2)	1,741		0.1	(0.1)	11,069		0.6	(0.3)
安房	19	6.7%	0.7	61	1	1.0%	0.0	43	20	4.0%	0.7	55

老人保健福祉圏域	居宅介護支援	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差
全国	39,154		2.1	(0.5)
安房	75	4.1%	2.7	62

図表16 訪問介護利用者数、介護サービス従事介護職員数（在宅介護）、
介護サービス従事看護師数（訪問看護）

老人保健福祉圏域	訪問介護利用者数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	介護職員数 (在宅)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	看護師数 (訪問)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差
全国	1,147,886		61.7	(22.8)	229,090		12.3	(5.1)	68,873		3.7	(1.3)
安房	2,361	4.7%	85.6	60	354	3.4%	12.8	51	74	3.3%	2.7	42

図表17 居宅サービス事業所数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



君津

■ 人口動態と要介護者の現状

君津は、人口324,720人である。第1号被保険者人口(65歳以上人口)は98,288人、高齢化率(65歳以上人口割合)は30%とやや高い。

要介護数(認定者)は12,073人、要介護認定率は12%と低い。うち要介護3以上は6,095人、要介護者数に占める割合は50%と高い。

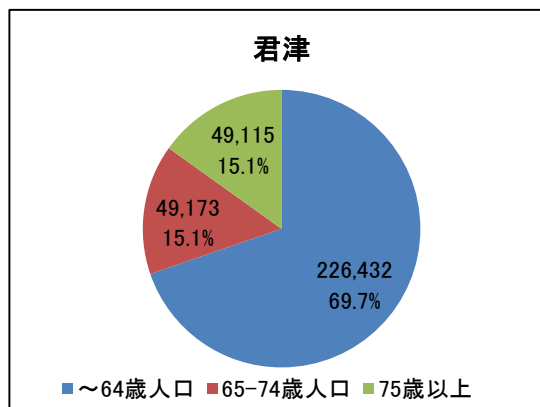
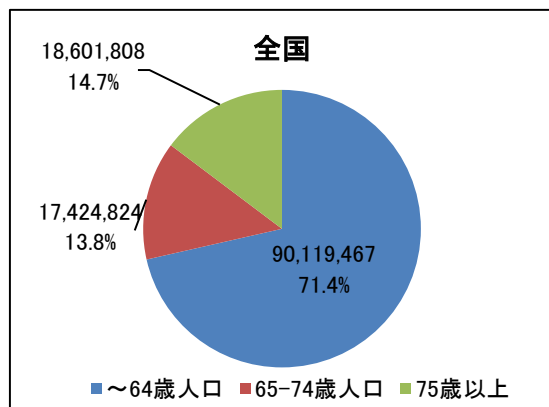
図表1 人口動態

老人保健福祉圏域	2020年人口	2020年65歳以上人口	2020年75歳以上人口	高齢化率	偏差値 *全国は標準偏差	高齢者世帯数	うち夫婦世帯比率	うち独居世帯比率
全国	126,146,099	36,026,632	18,601,808	29%	(6%)	22,655,031	29%	30%
君津	324,720	98,288	49,115	30%	53	60,974	29%	25%

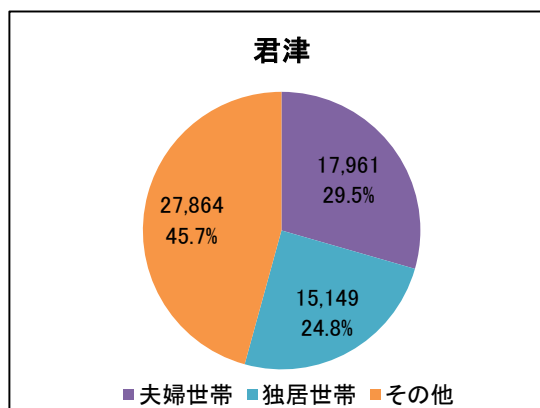
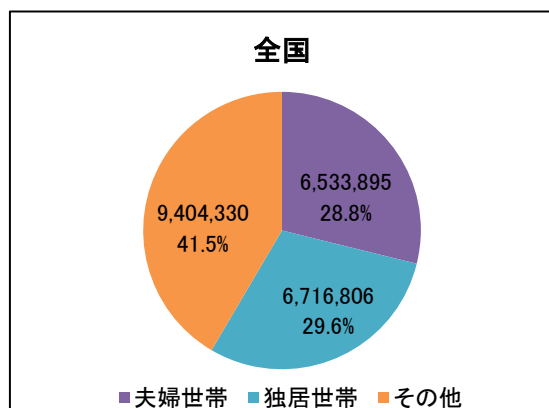
図表2 要介護者の現状

老人保健福祉圏域	要介護者数(認定者)	要介護認定率	偏差値 *全国は標準偏差	要介護3以上認定数	要介護3以上全認定者に占める比率	偏差値 *全国は標準偏差
全国	4,807,506	13%	(2%)	2,299,792	48%	(3%)
君津	12,073	12%	44	6,095	50%	58

図表3 人口動態



図表4 世帯の状況



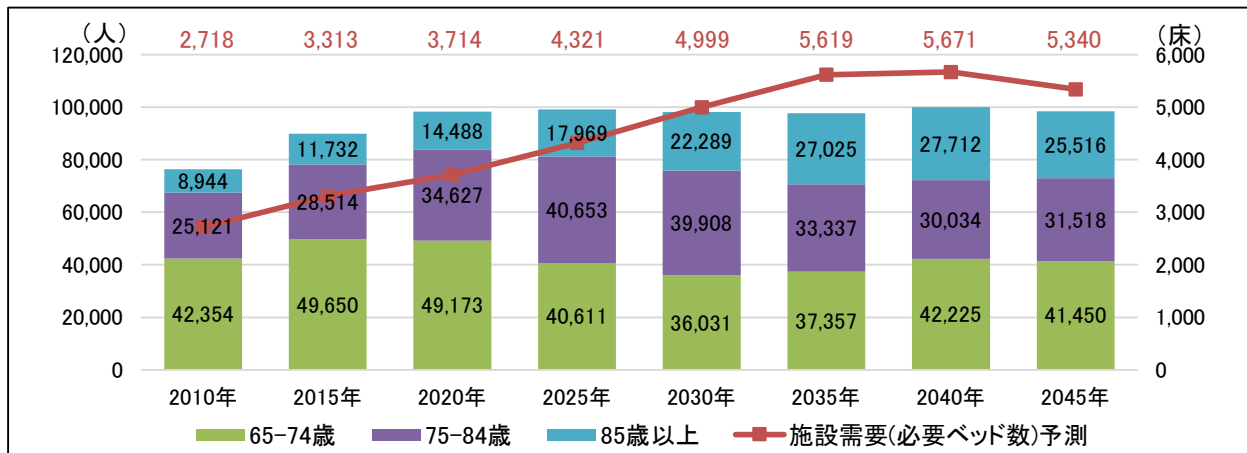
君津

■ 医療・介護の需要(人口動態)

図表5に示すように、君津の65歳以上人口のピークは2040年、65-74歳人口のピークは2015年、75-84歳人口のピークは2025年、85歳以上人口のピークは2040年と推計されている。75歳以上人口は、2015年が40,246(28,514+11,732)人であるが、ピーク時の2030年には62,197人まで増加すると推計され、2015年比55%増加する。

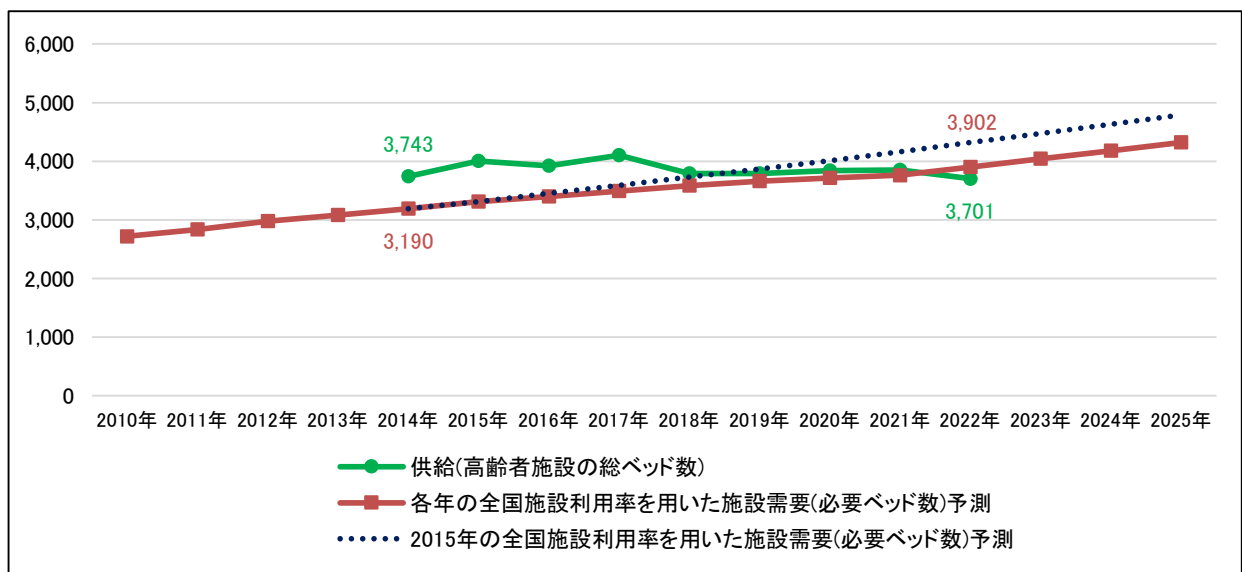
全国平均の年齢階級別高齢者施設利用率を用いて推計した高齢者施設の需要によると、君津の施設需要のピークは2040年の5,671人であり、2015年の3,313人と比べ、71%増加すると推計された。

図表5 人口構成と高齢者施設需要の推移(2010年から2045年)



図表6は、君津の高齢者施設に関する2010年から2025年までの需要(必要ベッド数)予測と2014年から2022年までの供給量(高齢者施設の総ベッド数)の推移を表す。2014年は需要3,190人、供給3,743人と「供給>需要(+17%)」である。2022年は需要3,902人、供給3,701人と「供給<需要(-5%)」である。

図表6 高齢者施設の需要と供給の推移予測(2010年から2025年)



君津

■ 介護施設の状況

総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、3,851人(75歳以上1,000人当たりの偏差値46)と全国平均レベルをやや下回る。そのうち、介護保険施設の定員が2,851床(偏差値52)、高齢者住宅等が1,000床(偏差値42)である。介護保険施設は全国平均レベルであるが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設50、特別養護老人ホーム52、介護療養型医療施設57、介護医療院なし(偏差値44)、有料老人ホーム51、軽費ホームなし(偏差値44)、グループホーム39、サ高住(特定施設)なし(偏差値41)である。

高齢者施設・住宅に勤務する介護職員が偏差値48と全国平均レベル、高齢者施設・住宅に勤務する看護師が偏差値51と全国平均レベルである。

図表7 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

老人保健福祉圏域	総高齢者施設・住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	介護保険施設定員(病床)数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	高齢者住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,565,369		84	(15.4)	1,036,035		56	(14.2)	529,334		28	(10.7)
君津	3,851	5.6%	78	46	2,851	6.4%	58	52	1,000	4.2%	20	42

図表8 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数、介護医療院定員数

老人保健福祉圏域	老人保健施設(老健)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	特別養護老人ホーム(特養)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	介護療養病床数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	365,083		20	(6.6)	605,983		33	(10.1)	25,266		1.4	(2.7)
君津	976	6.6%	20	50	1,717	6.3%	35	52	158	14.0%	3.2	57

老人保健福祉圏域	介護医療院定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	39,703		2.1	(3.6)
君津	0	0.0%	0	44

図表9 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

老人保健福祉圏域	有料老人ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	軽費ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	グループホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	258,955		13.9	(9.2)	24,123		1.3	(2.1)	213,148		11.5	(5.7)
君津	749	4.8%	15.2	51	0	0.0%	0	44	251	3.6%	5.1	39

図表10 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住)定員数

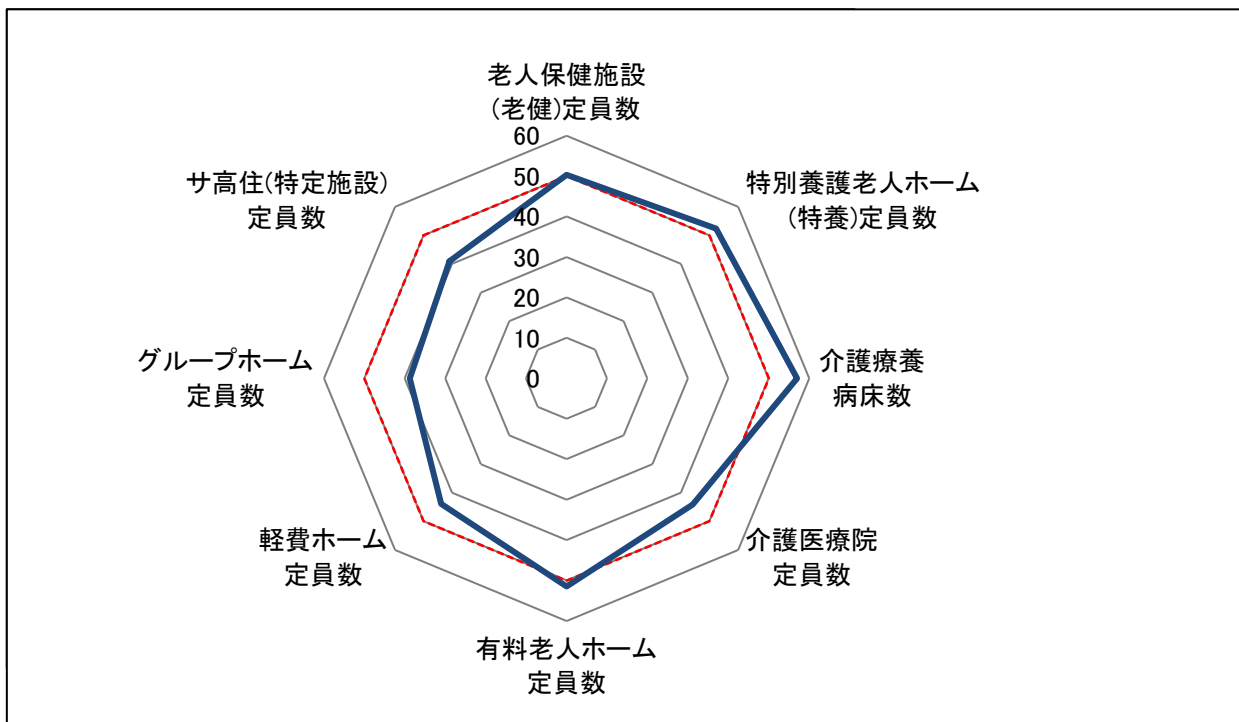
老人保健福祉圏域	サ高住(特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	※参考値			
					サ高住(非特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	33,108		1.8	(2.0)	241,594		13.0	(6.6)
君津	0	0.0%	0	41	801	6.6%	16.3	55

図表11 介護サービス従事介護職員数(介護施設等)、介護サービス従事看護師数(介護施設)

老人保健福祉圏域	介護職員数(介護施設等)	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,327,531		71	(12.6)	119,762		6.4	(2.1)
君津	3,406	6.1%	69	48	323	6.4%	6.6	51

君津

図表12 介護施設定員数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



■ 在宅支援の状況

75歳以上人口当たり在宅療養支援病院は偏差値44と少ない。在宅療養支援診療所数は偏差値39と少ない。

人口当たり回復期病床は偏差値44と少ない。人口あたり地域包括ケア病床は偏差値41と少ない。

図表13 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所

老人保健福祉圏域	在宅療養支援病院	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	在宅療養支援診療所	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,698		0.1	(0.1)	15,280		0.8	(0.4)
君津	2	4.1%	0.0	44	18	4.5%	0.4	39

図表14 回復期病床数、地域包括ケア病床数

老人保健福祉圏域	回復期病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	地域包括ケア病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	87,589		69.4	(53.9)	99,665		79.0	(71.5)
君津	128	2.7%	39.4	44	52	2.2%	16.0	41

君津

■ 訪問介護の状況

居宅サービスは、訪問介護の事業所数が75歳以上1,000人当たり偏差値51と全国平均レベル、訪問看護が偏差値42と少なく、通所介護が偏差値52と全国平均レベルである。通所リハが偏差値47とやや少なく、訪問入浴が偏差値66と非常に多く、短期入所が偏差値62と多く、居宅介護支援が偏差値54とやや多い。訪問介護利用者数は偏差値46とやや少ない。

在宅介護に勤務する介護職員が偏差値48と全国平均レベル、訪問看護に従事する看護師が偏差値34と全国平均レベルを大きく下回る。

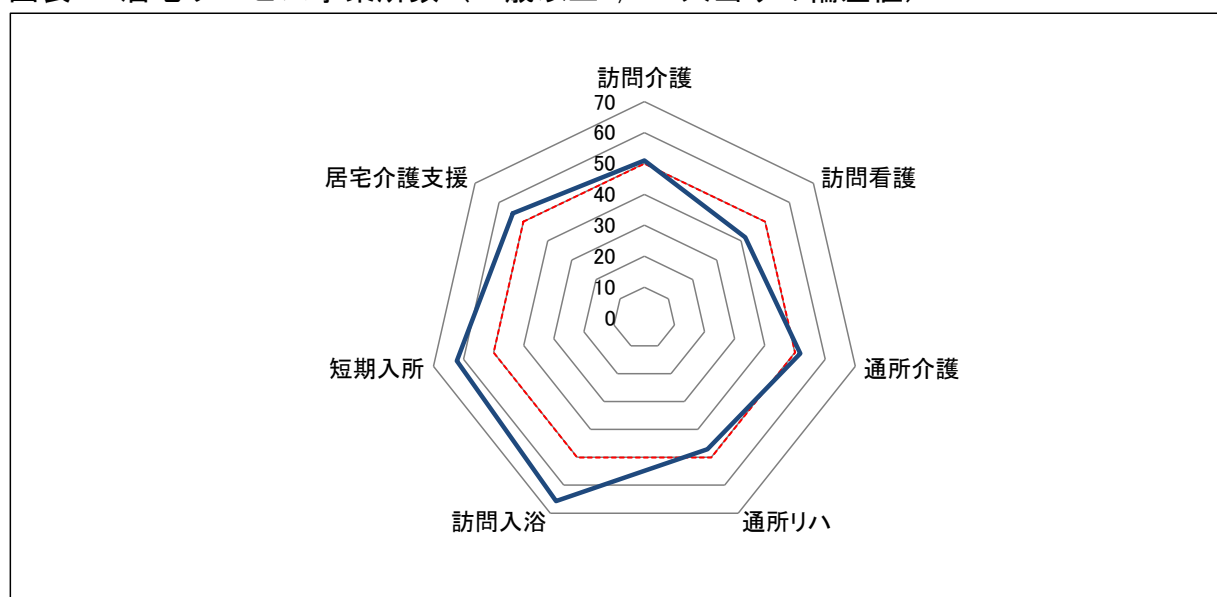
図表15 居宅サービス事業所数

老人保健福祉圏域	訪問介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問看護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	通所介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	34,697		1.9	(0.7)	14,163		0.8	(0.3)	44,188		2.4	(0.8)
君津	95	6.3%	1.9	51	27	5.1%	0.5	42	123	6.5%	2.5	52
老人保健福祉圏域	通所リハ	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問入浴	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	短期入所	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	8,065		0.4	(0.2)	1,741		0.1	(0.1)	11,069		0.6	(0.3)
君津	18	6.4%	0.4	47	11	10.5%	0.2	66	46	9.3%	0.9	62
老人保健福祉圏域	居宅介護支援	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差								
全国	39,154		2.1	(0.5)								
君津	114	6.3%	2.3	54								

図表16 訪問介護利用者数、介護サービス従事介護職員数（在宅介護）、介護サービス従事看護師数（訪問看護）

老人保健福祉圏域	訪問介護利用者数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護職員数(在宅)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(訪問)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,147,886		61.7	(22.8)	229,090		12.3	(5.1)	68,873		3.7	(1.3)
君津	2,583	5.1%	52.6	46	564	5.4%	11.5	48	80	3.5%	1.6	34

図表17 居宅サービス事業所数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



市原

■ 人口動態と要介護者の現状

市原は、人口269,524人である。第1号被保険者人口(65歳以上人口)は80,051人、高齢化率(65歳以上人口割合)は30%と全国平均レベルである。

要介護数(認定者)は9,924人、要介護認定率は12%と低い。うち要介護3以上は4,754人、要介護者数に占める割合は48%と全国平均レベルである。

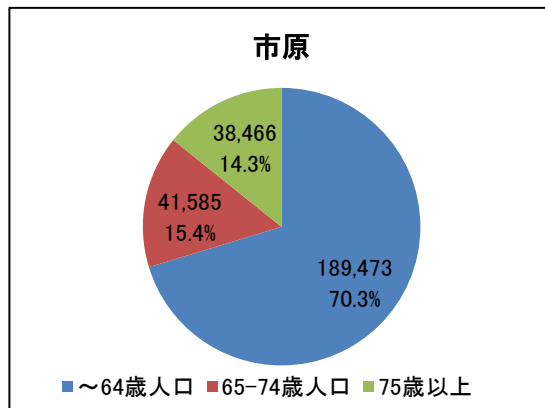
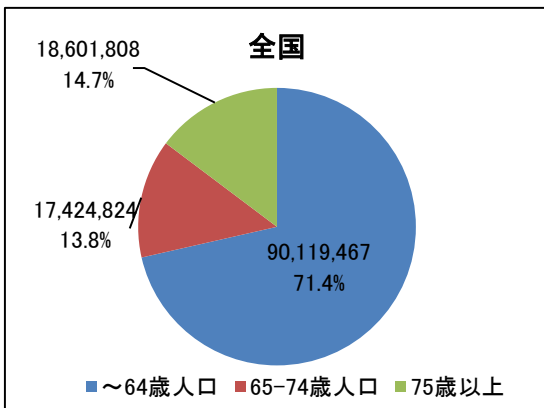
図表1 人口動態

老人保健福祉圏域	2020年人口	2020年65歳以上人口	2020年75歳以上人口	高齢化率	偏差値 *全国は標準偏差	高齢者世帯数	うち夫婦世帯比率	うち独居世帯比率
全国	126,146,099	36,026,632	18,601,808	29%	(6%)	22,655,031	29%	30%
市原	269,524	80,051	38,466	30%	52	50,634	31%	26%

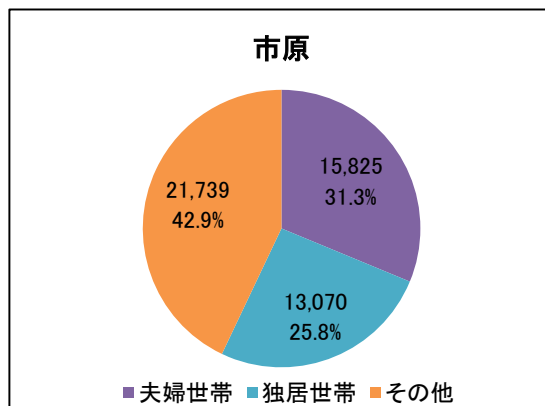
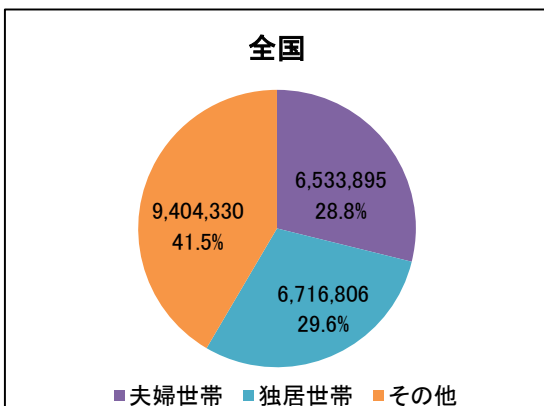
図表2 要介護者の現状

老人保健福祉圏域	要介護者数(認定者)	要介護認定率	偏差値 *全国は標準偏差	要介護3以上認定数	要介護3以上全認定者に占める比率	偏差値 *全国は標準偏差
全国	4,807,506	13%	(2%)	2,299,792	48%	(3%)
市原	9,924	12%	44	4,754	48%	50

図表3 人口動態



図表4 世帯の状況



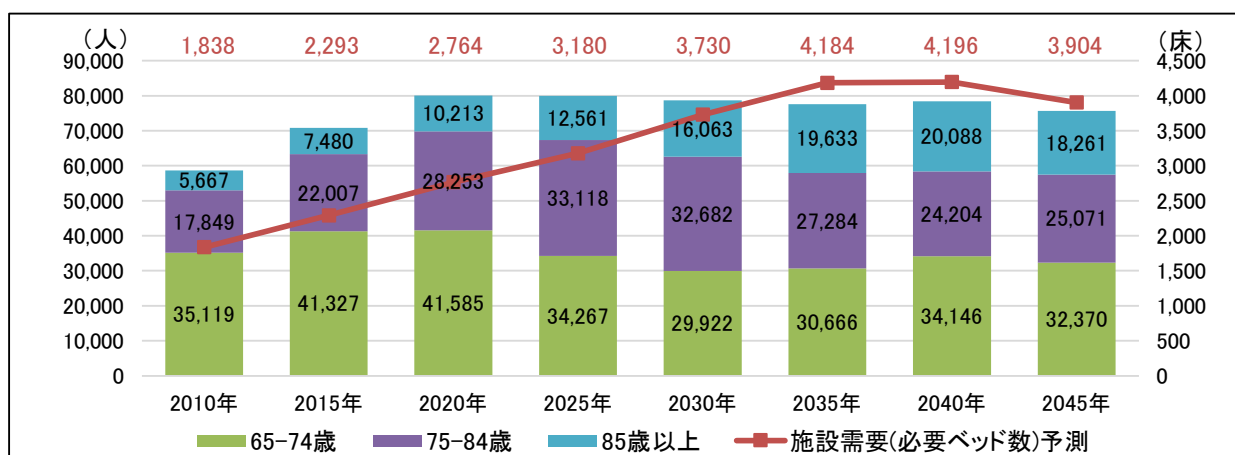
市原

■ 医療・介護の需要(人口動態)

図表5に示すように、市原の65歳以上人口のピークは2020年、65-74歳人口のピークは2020年、75-84歳人口のピークは2025年、85歳以上人口のピークは2040年と推計されている。75歳以上人口は、2015年が29,487(22,007+7,480)人であるが、ピーク時の2030年には48,745人まで増加すると推計され、2015年比65%増加する。

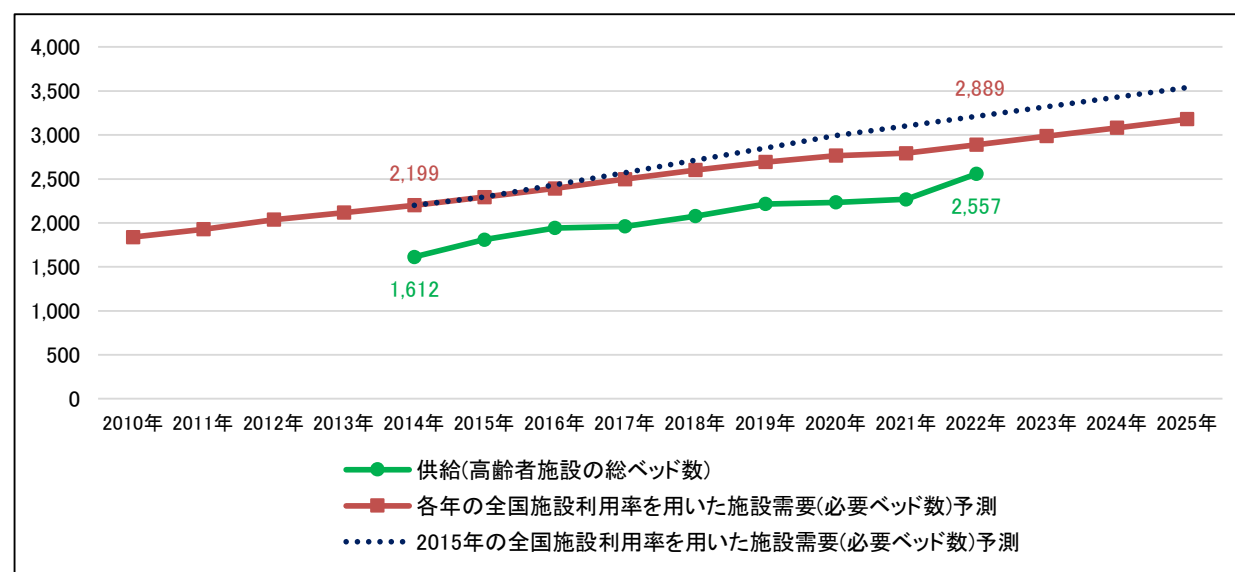
全国平均の年齢階級別高齢者施設利用率を用いて推計した高齢者施設の需要によると、市原の施設需要のピークは2040年の4,196人であり、2015年の2,293人と比べ、83%増加すると推計された。

図表5 人口構成と高齢者施設需要の推移(2010年から2045年)



図表6は、市原の高齢者施設に関する2010年から2025年までの需要(必要ベッド数)予測と2014年から2022年までの供給量(高齢者施設の総ベッド数)の推移を表す。2014年は需要2,199人、供給1,612人と「供給<需要(-27%)」である。2022年は需要2,889人、供給2,557人と「供給<需要(-11%)」である。

図表6 高齢者施設の需要と供給の推移予測(2010年から2025年)



市原

■ 介護施設の状況

総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、2,527人(75歳以上1,000人当たりの偏差値38)と全国平均レベルを下回る。そのうち、介護保険施設の定員が1,864床(偏差値45)、高齢者住宅等が663床(偏差値39)である。介護保険施設は全国平均レベルをやや下回り、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設55、特別養護老人ホーム43、介護療養型医療施設なし(偏差値45)、介護医療院なし(偏差値44)、有料老人ホーム44、軽費ホームなし(偏差値44)、グループホーム43、サ高住(特定施設)48である。

高齢者施設・住宅に勤務する介護職員が偏差値41と全国平均レベルを下回り、高齢者施設・住宅に勤務する看護師が偏差値40と全国平均レベルを下回る。

図表7 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

老人保健福祉圏域	総高齢者施設・住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護保険施設定員(病床)数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	高齢者住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,565,369		84	(15.4)	1,036,035		56	(14.2)	529,334		28	(10.7)
市原	2,527	3.7%	66	38	1,864	4.2%	48	45	663	2.8%	17	39

図表8 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数、介護医療院定員数

老人保健福祉圏域	老人保健施設(老健)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	特別養護老人ホーム(特養)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護療養病床数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	365,083		20	(6.6)	605,983		33	(10.1)	25,266		1.4	(2.7)
市原	872	5.9%	23	55	992	3.6%	26	43	0	0.0%	0	45

老人保健福祉圏域	介護医療院定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	39,703		2.1	(3.6)
市原	0	0.0%	0	44

図表9 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

老人保健福祉圏域	有料老人ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	軽費ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	グループホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	258,955		13.9	(9.2)	24,123		1.3	(2.1)	213,148		11.5	(5.7)
市原	329	2.1%	8.6	44	0	0.0%	0	44	284	4.0%	7.4	43

図表10 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住)定員数

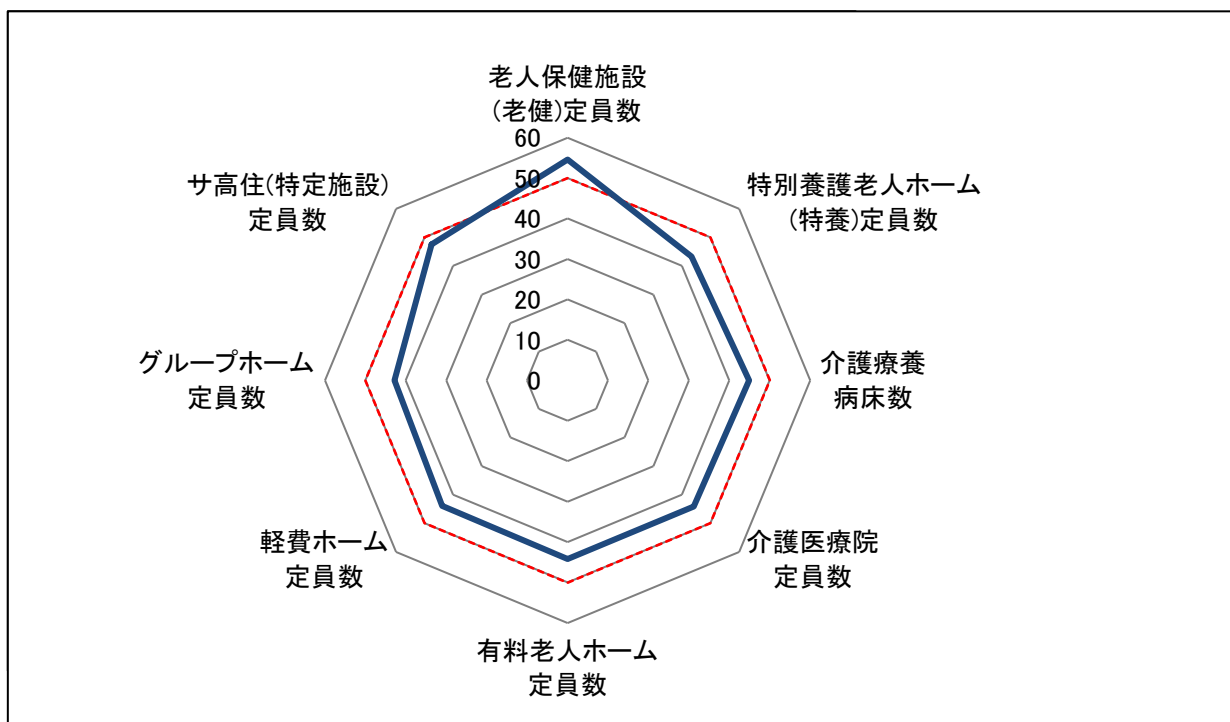
老人保健福祉圏域	サ高住(特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	※参考値			
					サ高住(非特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	33,108		1.8	(2.0)	241,594		13.0	(6.6)
市原	50	4.1%	1.3	48	327	2.7%	8.5	43

図表11 介護サービス従事介護職員数(介護施設等)、介護サービス従事看護師数(介護施設)

老人保健福祉圏域	介護職員数(介護施設等)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,327,531		71	(12.6)	119,762		6.4	(2.1)
市原	2,303	4.1%	60	41	163	3.2%	4.2	40

市原

図表12 介護施設定員数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



■ 在宅支援の状況

75歳以上人口当たり在宅療養支援病院は偏差値48と全国平均レベルである。在宅療養支援診療所数は偏差値38と少ない。

人口当たり回復期病床は偏差値54とやや多い。人口あたり地域包括ケア病床は偏差値45とやや少ない。

図表13 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所

老人保健福祉圏域	在宅療養支援病院	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	在宅療養支援診療所	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,698		0.1	(0.1)	15,280		0.8	(0.4)
市原	3	6.1%	0.1	48	13	3.3%	0.3	38

図表14 回復期病床数、地域包括ケア病床数

老人保健福祉圏域	回復期病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	地域包括ケア病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	87,589		69.4	(53.9)	99,665		79.0	(71.5)
市原	248	5.3%	92.0	54	107	4.5%	39.7	45

市原

■ 訪問介護の状況

居宅サービスは、訪問介護の事業所数が75歳以上1,000人当たり偏差値50と全国平均レベル、訪問看護が偏差値47とやや少なく、通所介護が偏差値44と少ない。通所リハが偏差値50と全国平均レベル、訪問入浴が偏差値64と多く、短期入所が偏差値55とやや多く、居宅介護支援が偏差値51と全国平均レベルである。訪問介護利用者数は偏差値49と全国平均レベルである。

在宅介護に勤務する介護職員が偏差値52と全国平均レベル、訪問看護に従事する看護師が偏差値43と全国平均レベルを下回る。

図表15 居宅サービス事業所数

老人保健福祉圏域	訪問介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	訪問看護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	通所介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差
全国	34,697		1.9	(0.7)	14,163		0.8	(0.3)	44,188		2.4	(0.8)
市原	72	4.8%	1.9	50	26	5.0%	0.7	47	75	4.0%	1.9	44

老人保健福祉圏域	通所リハ	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	訪問入浴	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	短期入所	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差
全国	8,065		0.4	(0.2)	1,741		0.1	(0.1)	11,069		0.6	(0.3)
市原	17	6.0%	0.4	50	8	7.6%	0.2	64	28	5.6%	0.7	55

老人保健福祉圏域	居宅介護支援	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差
全国	39,154		2.1	(0.5)
市原	82	4.5%	2.1	51

図表16 訪問介護利用者数、介護サービス従事介護職員数（在宅介護）、
介護サービス従事看護師数（訪問看護）

老人保健福祉圏域	訪問介護利用者数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	介護職員数 (在宅)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	看護師数 (訪問)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差
全国	1,147,886		61.7	(22.8)	229,090		12.3	(5.1)	68,873		3.7	(1.3)
市原	2,293	4.5%	59.6	49	512	4.9%	13.3	52	109	4.8%	2.8	43

図表17 居宅サービス事業所数（75歳以上1,000人当りの偏差値）

